

令和8年習志野市教育委員会第8回定例会

日時: 令和8年8月25日(火) 午後3時00分

場所: 市庁舎3階大会議室

日 程	審議順
1 会議録の承認	(予定)
2 報告事項	
(1) 今後のAI型教材に関する活用と運用について	(学習指導課) 1
(2) 生涯学習部所管施設の指定管理者モニタリング結果について	(社会教育課) 2
※(3) 令和8年度教育費予算(9月補正)について	(教育総務課) 7
※(4) 臨時代理の報告について 【工事請負契約の締結について(大久保東小学校全面改築工 事(電気設備工事))】	(教育総務課) 8
※(5) 臨時代理の報告について (習志野市教育委員会6級以上の職員並びに5級の指導主事 及び管理主事等(幼稚園に係る者を除く)の任免について)	(教育総務課) 9
3 議決事項	
議案第33号 令和8年度教育に関する事務の管理及び執行状況の 点検及び評価について	(教育総務課) 3
議案第34号 令和9年度習志野市立幼稚園園児募集要項について	(学校教育課) 4
議案第35号 令和9年度使用教科用図書の採択について (学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図 書)	(学習指導課) 5
4 協議事項	
協議第1号 次回教育委員会定例会の期日について 令和8年9月24日(木)午後3時00分	6
5 その他	

※は非公開の見込み

報 告 事 項(1)

今後の AI 型教材に関する活用と運用について

今後の AI 型教材に関する活用と運用について、別紙のとおり報告する。

令和8年8月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆



今後のAI型教材に関する活用と運用について

令和8年8月25日（火）

令和8年教育委員会第8回定例会

学校教育部

学習指導課

アンケートの概要と位置づけ

アンケート回答数 ※アンケート結果については単純集計を行いました。（ ）内は回答率



【児童・生徒】

小学生 **3,770**人
総数8,583人 (43.9%)

中学生 **2,343**人
総数4,138人 (56.6%)



【保護者】

小学校 **2,172**人

中学校 **676**人



【教員】

小学校 **277**人
総数548人 (50.5%)

中学校 **127**人
総数284人 (44.7%)

アンケートから見えるAI型教材のメリット

※数字は複数のメリットの中から該当項目を選んだ人の割合



子どもたちの声

結果がすぐわかり、見直しがスムーズ

小学生：

42.8%

中学生：

42.4%

繰り返し問題に取り組める

小学生：

55.9%

中学生：

69.1%



先生たちの声

採点や進み具合の確認が効率的

小学校教員：65.3%

採点時間の短縮

小学校教員：74.4%

反復学習や即時フィードバック、採点業務の効率化に一定の有効性があります。

アンケートから見える主な懸念

※数字は複数の懸念点の中から該当項目を選んだ人の割合

 1. 「書く機会」が減ることへの不安
先生 小 **77.3%** / 中 **60.6%**
保護者 小 **71.2%** / 中 **54.9%**

 2. 漢字判定の厳しさによる
「漢字学習への意欲」の低下
児童生徒 小 **48.1%** / 中 **71.2%**

 3. 「思考力・理解力」への不安
先生(小): **53.1%**
保護者(小): **36.6%**

 4. 視力低下への不安
 自由記述による指摘多数

活用の在り方を工夫し、ノートとの併用や教科ごとの補完が必要となります。

【小中共通事項 1】 ノートを併用し、「手で書く機会」をしっかりと守る



- AI教材の「丸つけの早さ」を活かしつつ、考える過程や文字は「紙のノート」に書くスタイルを基本とします。
- デジタルとアナログの両方（ハイブリッド）で学習を進めます。

【小中共通事項2】

使う時間は「最初か最後の10分」を基本に



最初の10分
(導入・復習)



オフラインでの深い思考・話し合い



最後の10分
(終末・確認)

時間のコントロール：

AI型教材（ドリル機能）の使用は、授業の導入や終末の約10分間を基本とします。

「考える力」は対面で：

深く考える活動や話し合いは、これまで通り授業の中（オフライン）でしっかりと行います。

端末での学習が難しい子どもたちへの配慮

タブレット学習に困難を感じる児童・生徒を取り残しません。



合理的配慮として教育的ニーズや実態に応じて、
代替手段を含めた支援を柔軟に行います。

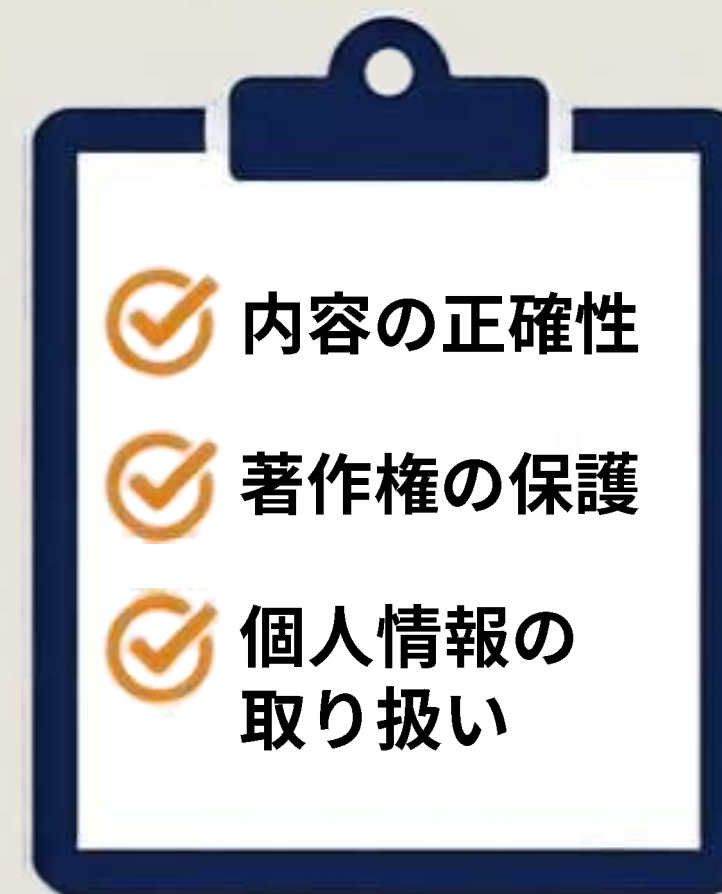
先生の手作り教材は「市全体でシェア」する

クラウド共有



先生が作ったプリント等の教材は、市内共通のクラウドに保存し、先生間で使い合えるようにします。

生成AIの安全な活用



問題作成等で生成AIを使う場合は、国のガイドラインを守り、必ず先生の目でチェックした上で活用します。

漢字学習：厳しすぎるAI判定を見直し、ノート中心へ

Problem



「判定が厳しすぎる」ため意欲が下がる

児童: 48.1% / 教員: 57.4%

Solution



AI型教材の役割:

「書き順の確認」や「間違えた漢字に気づく」補助ツールとして活用。

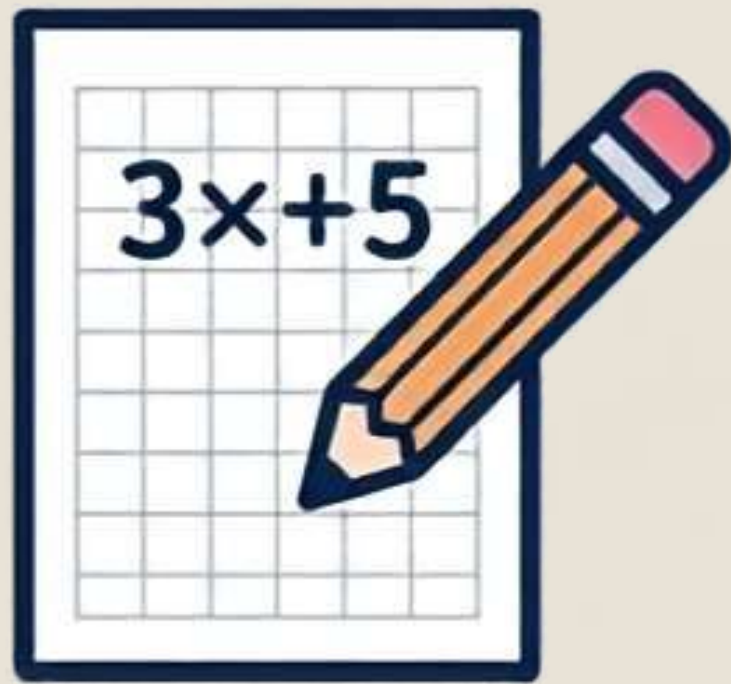
練習のメイン:

実際に手を動かす「漢字ノート」での練習を中心とします。

※ 1、2年生は、発達段階に合わせて従来の「紙のドリル」も活用します。

計算学習：「なぜ間違えたか」をすぐに見つける

Step 1



途中式は紙に：頭の中だけで解かず、「計算ノート等」に途中式をしっかりと書きます。

Step 2



答えのみ入力：計算結果を端末に入力するハイブリッド方式で学習を進めます。

※ 1、2年生は、漢字と同様に「紙のドリル」も併用します。

デジタルと紙（ワークテスト）の使い分け

基本はデジタルであるAI型教材のテスト機能を使いますが、AI型教材で対応できない部分はワークテストを使います。

	 デジタル (テスト機能)	 紙のテスト (ワークテスト)
1～3年生		すべてのテスト
4年生	社会以外	社会
5・6年生	外国語以外	外国語（英語）

市作成問題活用の課題と、これからの「評価」



市作成問題活用の課題

市作成問題の活用については著作権の問題や問題作成の負担（検定教科書の改訂や学習指導要領への対応など）が大きい
ため、ワークテストを活用します。



成績のつけ方（評価）

- 「AI型教材（テスト機能）の点数」だけで成績を決めることはありません。
- 必要に応じて指導書資料等を活用し、紙でのテストも実施します。
 - あらゆる場面での活動を総合的に評価します。

【小学校：活用事例】

書く力を育てる朝学習「アウトプットチャレンジ」



背景: デジタル化で「文字を書く機会」が減ってしまうことを防ぐため、学校全体で朝の学習時間を活用しています。

内容: テーマを決めてミニ作文（アウトプットする）に取り組む活動

学校全体で「デジタルでのインプット」と「紙へのアウトプット」のバランスを整えるモデルケースとなります。

作業部会の報告【中学校：国語】



漢字の定着

小学校と同様、ノートを用いて手書きで練習します。
ノート活用の有効性を先生同士で共有します。



文法・漢字テスト

先生が作成したテスト（必要に応じて生成AIを活用）を
Teamsなどで学校間でデータ共有します。



資料集（便覧）

便覧に相当する内容については、教科書や信頼できる既存の
資料・デジタル教材を組み合わせる学びを深めます。

作業部会の報告【中学校：数学】

計算と思考



数学は「紙に書いて思考を整理する」ことが重要。
問題はタブレットに映し、計算や途中式は「ノート」に
手書きします。

紙での学習教材



千葉県HPの「やる気学習ガイド」、MexCBT、教科
書付属のプリント等を積極的に利用します。

作図・応用問題



必要に応じて作図用プリント作成システムの導入を検
討します。応用問題は生成AIを活用しつつ、AI型教材
本体への機能向上も要望します。



- **単位変換・化学反応式**

ドリルで足りない部分は、授業中に詳しく取り扱います。

- **グラフ・作図**

授業の中では、これまで通り「紙のプリント」を使います。
分かりやすい図のデータは、市内の理科の先生方で共有します。

- **図やグラフなどのテスト素材**

必要に応じて先生がテスト作りに使える「データ版の問題集」の導入を検討します。



基本方針

現時点では、基本用語の暗記など「AI型教材を中心に学習を進められる」と整理しています。

補強ポイント

- 資料集の扱い：より深い学習のため、必要に応じて保護者負担で購入することを検討します。
- 資料等のテスト素材：理科と同様に、必要に応じてテスト作りに使える「データ版の問題集」の導入を検討します。



リスニング・長文

生成AIを使って問題を作成し、リスニングはALT（外国語指導助手）のリアルな声で録音して実践的に活用します。



発音（フォニックス）

1年生の教科書のLet's Start!の内容を活用し、基礎を固めます。



英作文（自己表現）

授業の中で「場面や条件」を設定し、ノートに自ら手書きさせることで、英語で表現する力を伸ばします。

テスト前の「まとめ出し」から「こつこつ学習」へ

現状：一気に詰め込み



テスト前に範囲を指定して一気に課題を出すケースが多数。量が膨大になり負担大。

改善：こつこつ反復練習



「授業の單元ごとに定期的・少しずつ出す」形へシフトし無理なく運用。

教員**24.4%** 生徒**61.4%** 教員**19.7%** 生徒**32.6%**

【中学校：新しい学習アイデア】

デジタルを使いこなす、一歩進んだ学習方法



1. プレテスト & 自分だけノート

授業でAI型教材のテスト機能を「プレテスト」として使い、自分でまとめた「自作ノート」を見ながら学習を進めます。



2. 自作のデジタル「赤シート」

タップすると答えが出る暗記教材（重要語句）を授業支援システムで自作し、システムを通じて生徒に配信します。



3. 自分だけの「苦手克服ベスト」

間違えた問題の画面を保存（スクショ）し、ノートアプリに貼り付けて、自分専用の弱点克服ノートを作ります。

これからの展望

【まとめ】

今回示した「**ノートの併用**」や「**時間の工夫**」をすでに実践している学校からは、「**学習への取り組み状況や理解の定着に一定の成果が見られた**」との報告がある。

教育委員会として、この**活用・運用方法を市内全校に周知**し、先生向けの研修を行いながら、子どもたちの学びを全力でサポートしていきます。

1-1 小学校児童 アンケート結果 単純集計

問1 あなたの学校はどこですか。

項 目	回答数	割合
津田沼小	168	4.5%
大久保小	32	0.8%
谷津小	401	10.6%
鷺沼小	466	12.4%
実籾小	142	3.8%
大久保東小	372	9.9%
袖ヶ浦西小	96	2.5%
東習志野小	433	11.5%
袖ヶ浦東小	209	5.5%
屋敷小	573	15.2%
藤崎小	238	6.3%
実花小	141	3.7%
向山小	287	7.6%
秋津小	2	0.1%
香澄小	140	3.7%
谷津南小	70	1.9%
計	3,770	100%

問2 あなたは何年生ですか。

項 目	回答数	割合
1 年	521	13.8%
2 年	595	15.8%
3 年	590	15.6%
4 年	751	19.9%
5 年	572	15.2%
6 年	741	19.7%
計	3,770	100%

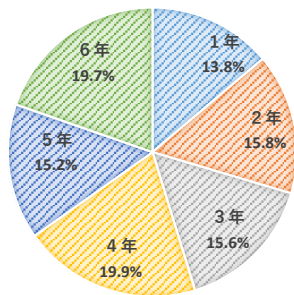
問3 あなたのクラスではどれくらいミライシードのドリルパークを使いますか。

項 目	回答数	割合
全部の授業で	125	3.3%
多くの授業で	637	16.9%
半分くらいの授業で	1,495	39.7%
少しの授業で	1,156	30.7%
ほとんど使わない	357	9.5%
計	3,770	100%

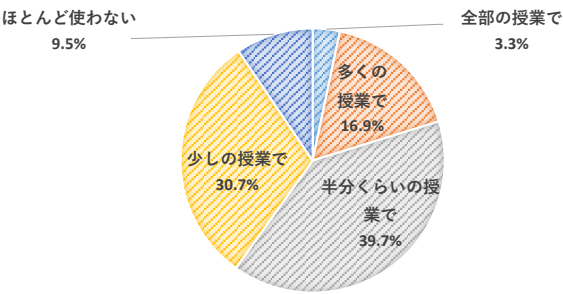
問4 ミライシードを授業で使うとき、1時間の授業の中でどれくらいミライシードを使っていますか。

項 目	回答数	割合
授業のほとんどの時間で	201	5.3%
授業の多くの時間で	449	11.9%
授業の半分くらいの時間で	1,186	31.5%
授業の中の少しの時間で	1,518	40.3%
ほとんど使わない	416	11.0%
計	3,770	100%

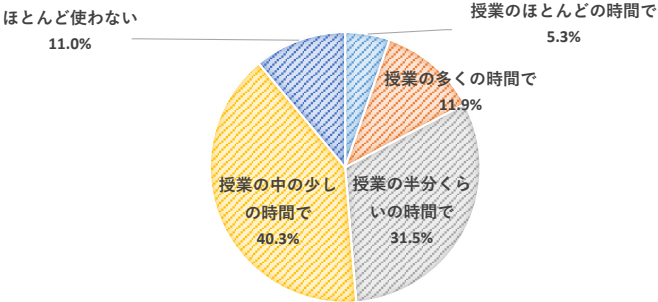
あなたは何年生ですか。



あなたのクラスではどれくらいミライシードのドリルパークを使いますか。

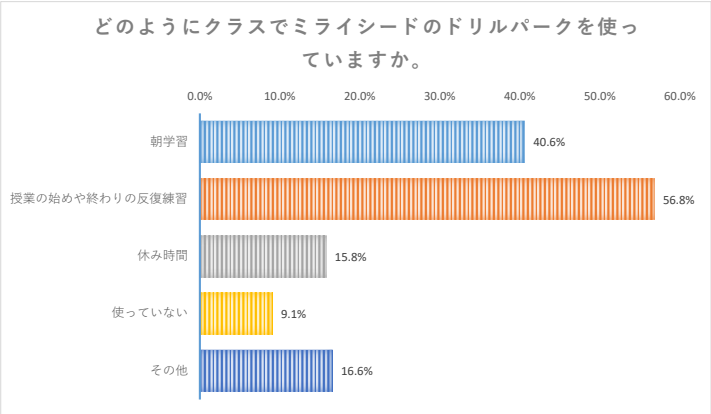


あなたのクラスではどれくらいミライシードのドリルパークを使いますか。



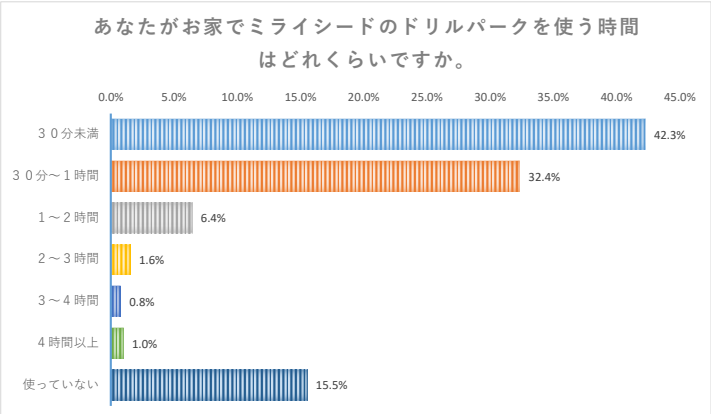
問5

どのようにクラスでミライシードのドリルパークを使っていますか。		
項 目	回答数	割合
朝学習	1,532	40.6%
授業の始めや終わりの反復練習	2,143	56.8%
休み時間	596	15.8%
使っていない	342	9.1%
その他	625	16.6%
計	5,238	-



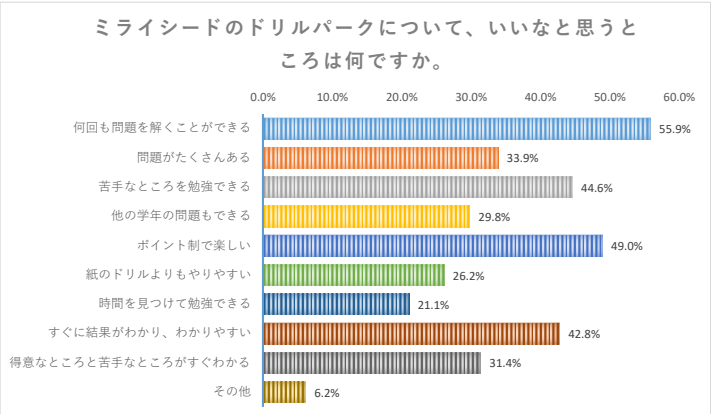
問6

あなたがお家でミライシードのドリルパークを使う時間はどれくらいですか。		
項 目	回答数	割合
3 0 分未満	1,594	42.3%
3 0 分～ 1 時間	1,220	32.4%
1 ～ 2 時間	243	6.4%
2 ～ 3 時間	59	1.6%
3 ～ 4 時間	30	0.8%
4 時間以上	38	1.0%
使っていない	586	15.5%
計	3,770	100%



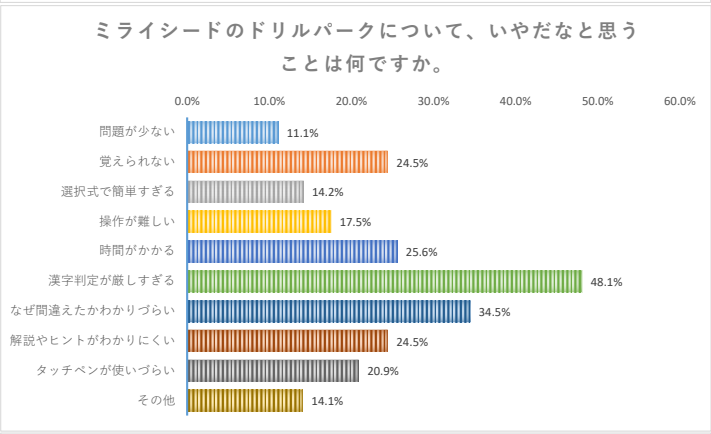
問7

ミライシードのドリルパークについて、いいなと思うところは何ですか。		
項 目	回答数	割合
何回も問題を解くことができる	2,107	55.9%
問題がたくさんある	1,279	33.9%
苦手なところを勉強できる	1,683	44.6%
他の学年の問題もできる	1,125	29.8%
ポイント制で楽しい	1,846	49.0%
紙のドリルよりもやりやすい	986	26.2%
時間を見つけて勉強できる	794	21.1%
すぐに結果がわかり、わかりやすい	1,613	42.8%
得意なところと苦手なところがすぐわかる	1,185	31.4%
その他	233	6.2%
計	12,851	-



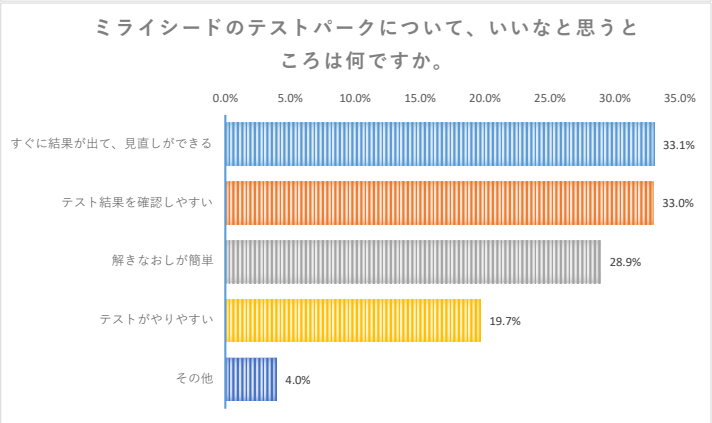
問8

ミライシードのドリルパークについて、いやだなと思うことは何ですか。		
項 目	回答数	割合
問題が少ない	418	11.1%
覚えられない	922	24.5%
選択式で簡単すぎる	534	14.2%
操作が難しい	661	17.5%
時間がかかる	965	25.6%
漢字判定が厳しすぎる	1,814	48.1%
なぜ間違えたかわかりづらい	1,300	34.5%
解説やヒントがわかりにくい	922	24.5%
タッチペンが使いづらい	788	20.9%
その他	532	14.1%
計	8,856	-



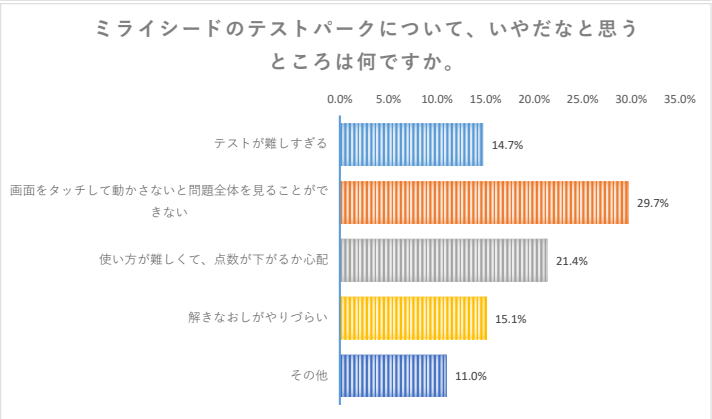
問9

ミライシードのテストパークについて、いいなと思うところは何ですか。		
項 目	回答数	割合
すぐに結果が出て、見直しができる	1,246	33.1%
テスト結果を確認しやすい	1,244	33.0%
解きなおしが簡単	1,091	28.9%
テストがやりやすい	742	19.7%
その他	150	4.0%
計	4,473	-



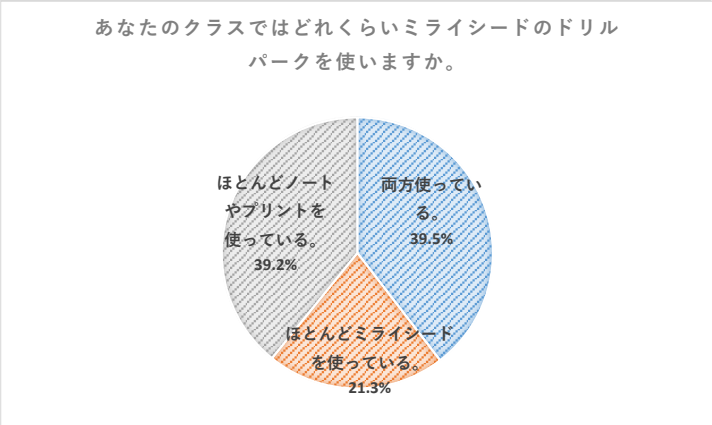
問10

ミライシードのテストパークについて、いやだなと思うところは何ですか。		
項 目	回答数	割合
テストが難しすぎる	556	14.7%
画面をタッチして動かさないと問題全体を見ることができない	1,121	29.7%
使い方が難しく、点数が下がるか心配	806	21.4%
解きなおしがやりづらい	569	15.1%
その他	414	11.0%
計	3,466	-



問11

授業ではミライシードとノートの両方を使って勉強)していますか。		
項 目	回答数	割合
両方使っている。	1,491	39.5%
ほとんどミライシードを使っている。	803	21.3%
ほとんどノートやプリントを使っている。	1,476	39.2%
計	3,770	100.0%



1-2 中学校生徒 アンケート結果 単純集計

問1 あなたの通う学校名を教えてください。

項 目	回答数	割合
一中	522	22.3%
二中	456	19.5%
三中	280	12.0%
四中	48	2.0%
五中	549	23.4%
六中	332	14.2%
七中	156	6.7%
計	2343	100.0%

問2 あなたの学年を教えてください。

項 目	回答数	割合
1 年	825	35.2%
2 年	832	35.5%
3 年	686	29.3%
計	2343	100.0%

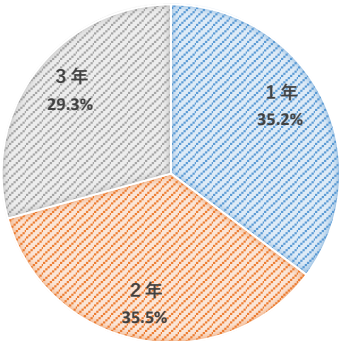
問3 授業ではどれくらいミライシードを使っていますか。

項 目	回答数	割合
全部の授業で	13	0.6%
多くの授業で	209	8.9%
半分くらいの授業で	478	20.4%
少しの授業で	1082	46.2%
ほとんど使わない	561	23.9%
計	2343	100.0%

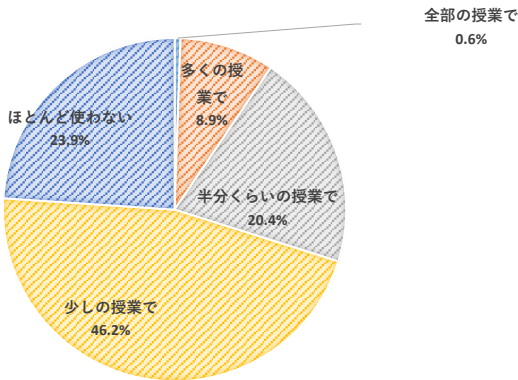
問4 ミライシードを授業で使うとき、1時間の授業の中でどれくらいミライシードを使っていますか。

項 目	回答数	割合
授業のほとんどの時間で	28	1.2%
授業の多くの時間で	100	4.3%
授業の半分くらいの時間で	340	14.5%
授業の中の少しの時間で	1351	57.7%
ほとんど使わない	524	22.4%
計	2343	100.0%

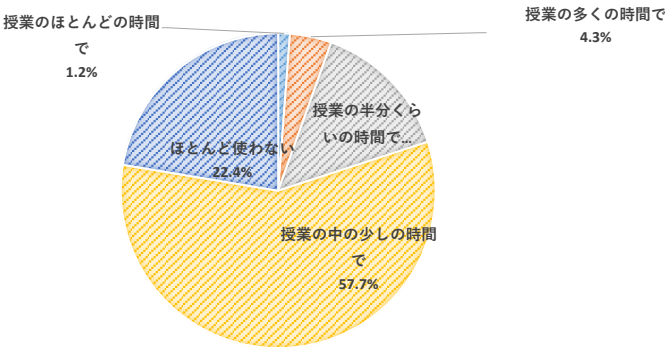
あなたの学年を教えてください。



授業ではどれくらいミライシードを使っていますか。



ミライシードを授業で使うとき、1時間の授業の中でどれくらいミライシードを使っていますか。



問5 あなたはどのように学校でミライシードを使っていますか。

項 目	回答数	割合
朝学習	750	32.0%
授業の始めや終わりの反復練習	819	35.0%
休み時間	169	7.2%
使っていない	619	26.4%
その他	382	16.3%
計	2739	-

問6 ミライシードで課題が出される場合、どのように出されていますか。

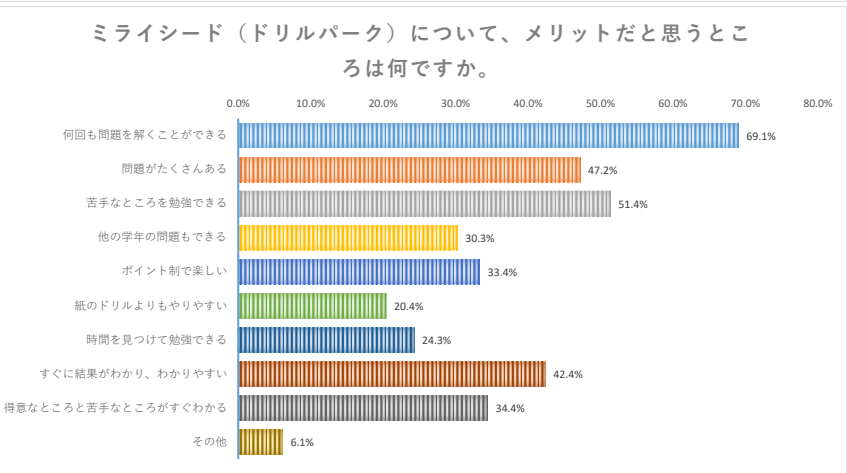
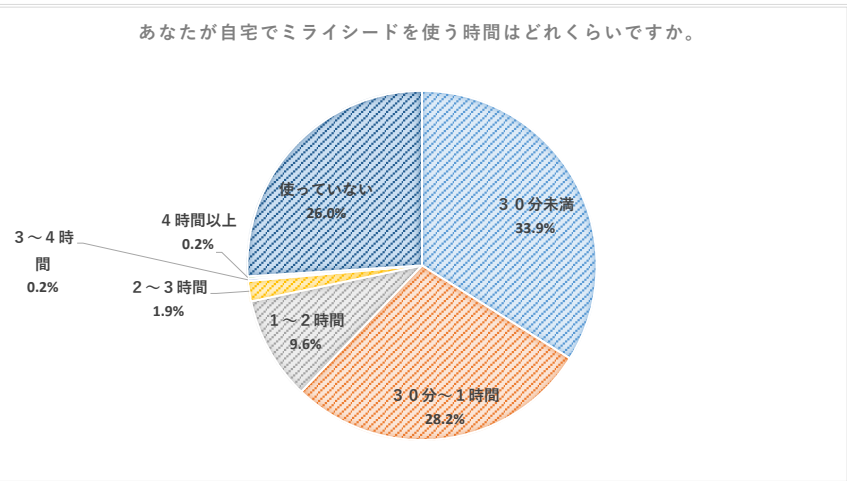
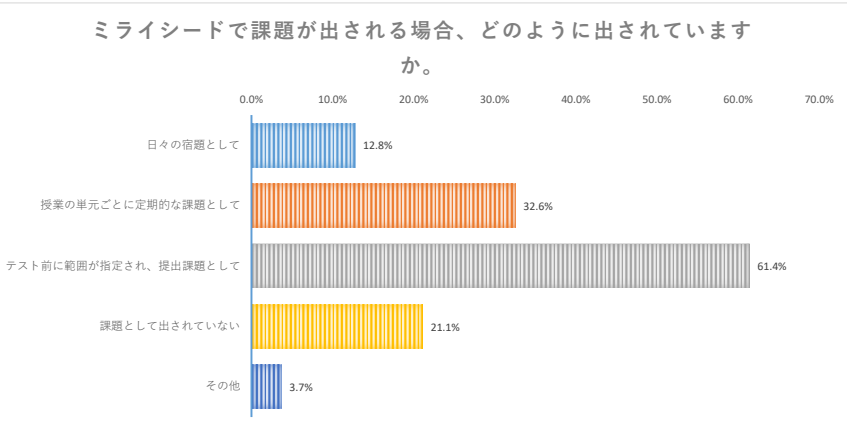
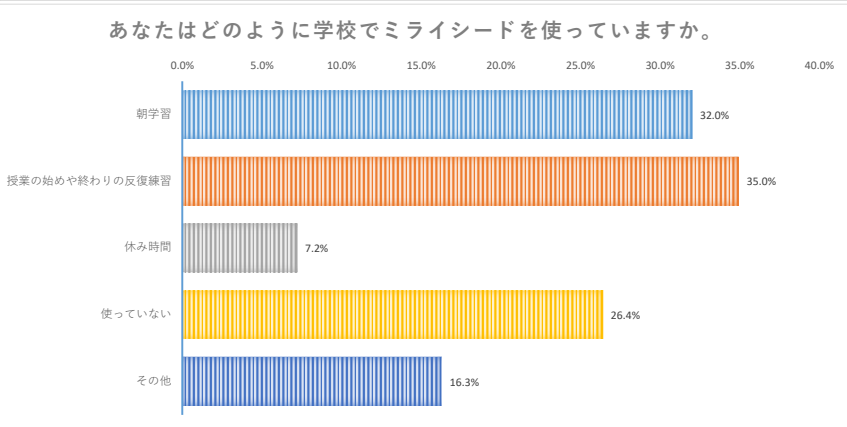
項 目	回答数	割合
日々の宿題として	300	12.8%
授業の単元ごとに定期的な課題として	763	32.6%
テスト前に範囲が指定され、提出課題として	1439	61.4%
課題として出されていない	495	21.1%
その他	87	3.7%
計	3084	-

問7 あなたが自宅でミライシードを使う時間はどれくらいですか。

項 目	回答数	割合
3 0分未満	795	33.9%
3 0分～1時間	661	28.2%
1～2時間	224	9.6%
2～3時間	44	1.9%
3～4時間	5	0.2%
4時間以上	5	0.2%
使っていない	609	26.0%
計	2343	100.0%

問8 ミライシード（ドリルパーク）について、メリットだと思うところは何か。

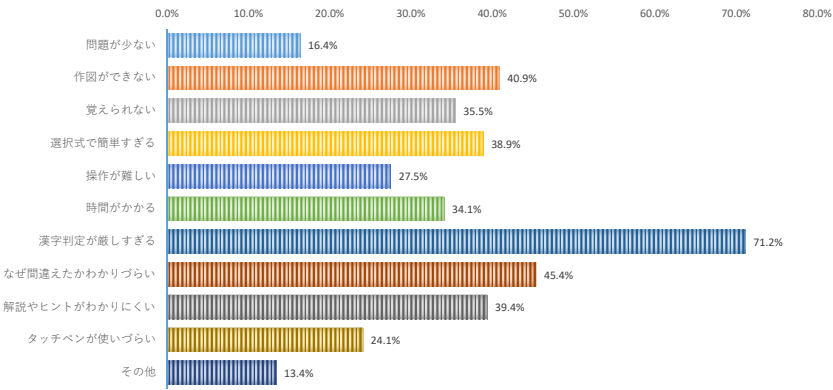
項 目	回答数	割合
何回も問題を解くことができる	1618	69.1%
問題がたくさんある	1106	47.2%
苦手なところを勉強できる	1204	51.4%
他の学年の問題もできる	709	30.3%
ポイント制で楽しい	782	33.4%
紙のドリルよりもやりやすい	479	20.4%
時間を見つけて勉強できる	569	24.3%
すぐに結果がわかり、わかりやすい	994	42.4%
得意なところと苦手なところがすぐわかる	807	34.4%
その他	144	6.1%
計	8412	-



問9 ミライシード（ドリルパーク）について、課題だと思うことは何ですか。

項 目	回答数	割合
問題が少ない	384	16.4%
作図ができない	959	40.9%
覚えられない	832	35.5%
選択式で簡単すぎる	912	38.9%
操作が難しい	645	27.5%
時間がかかる	799	34.1%
漢字判定が厳しすぎる	1668	71.2%
なぜ間違えたかわかりづらい	1064	45.4%
解説やヒントがわかりにくい	923	39.4%
タッチペンが使いづらい	565	24.1%
その他	315	13.4%
計	9066	-

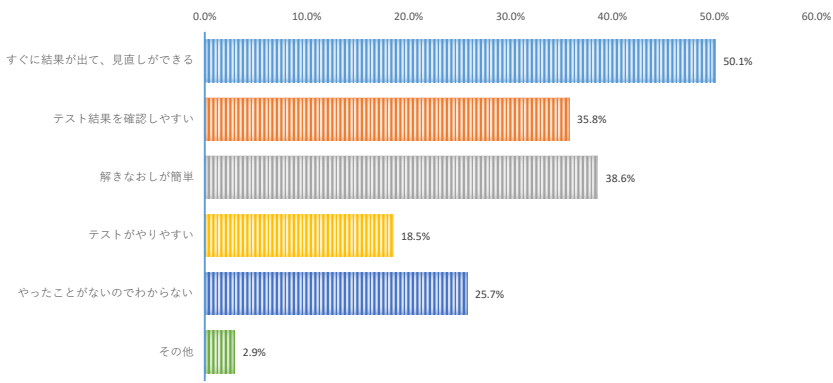
ミライシード（ドリルパーク）について、課題だと思うことは何ですか。



問10 ミライシード（テストパーク）について、メリットだと思うところは何か。

項 目	回答数	割合
すぐに結果が出て、見直しができる	1174	50.1%
テスト結果を確認しやすい	838	35.8%
解きなおしが簡単	904	38.6%
テストがやりやすい	433	18.5%
やったことがないのでわからない	603	25.7%
その他	69	2.9%
計	4021	-

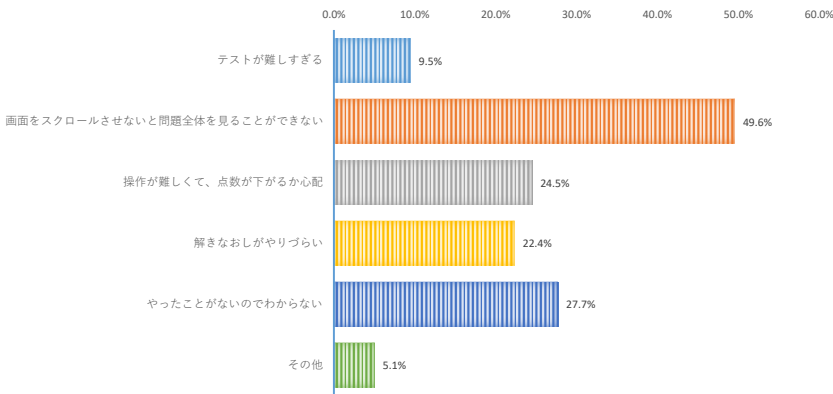
ミライシード（テストパーク）について、メリットだと思うところは何か。



問11 ミライシード（テストパーク）について、課題だと思うところは何か。

項 目	回答数	割合
テストが難しすぎる	223	9.5%
画面をスクロールさせないと問題全体を見ることができない	1162	49.6%
操作が難しく、点数が下がるか心配	575	24.5%
解きなおしがやりづらい	524	22.4%
やったことがないのでわからない	650	27.7%
その他	119	5.1%
計	3253	-

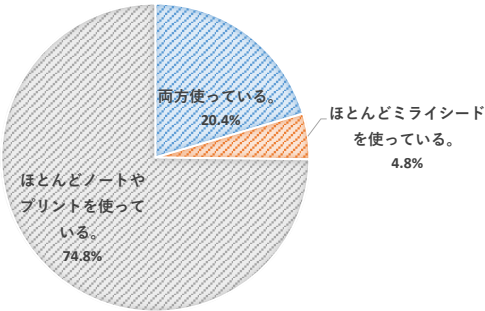
ミライシード（テストパーク）について、メリットだと思うところは何か。



問12 授業ではミライシードとノートの両方を使って勉強していますか。

項 目	回答数	割合
両方使っている。	478	20.4%
ほとんどミライシードを使っている。	112	4.8%
ほとんどノートやプリントを使っている。	1753	74.8%
計	2343	100.0%

授業ではミライシードとノートの両方を使って勉強していますか。



2-1 小学校教員 アンケート結果 単純集計

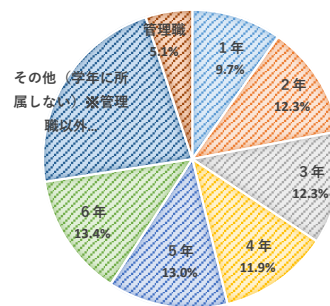
問1 所属する学校名を教えてください。

項 目	回答数	割合
津田沼小	19	6.9%
大久保小	14	5.1%
谷津小	20	7.2%
鷺沼小	27	9.7%
実籾小	17	6.1%
大久保東小	19	6.9%
袖ヶ浦西小	16	5.8%
東習志野小	21	7.6%
袖ヶ浦東小	14	5.1%
屋敷小	29	10.5%
藤崎小	13	4.7%
実花小	11	4.0%
向山小	18	6.5%
秋津小	7	2.5%
香澄小	14	5.1%
谷津南小	18	6.5%
計	277	100.0%

問2 担当する学年を教えてください。

項 目	回答数	割合
1 年	27	9.7%
2 年	34	12.3%
3 年	34	12.3%
4 年	33	11.9%
5 年	36	13.0%
6 年	37	13.4%
その他（学年に所属しない）※管理職以外	62	22.4%
管理職	14	5.1%
計	277	100.0%

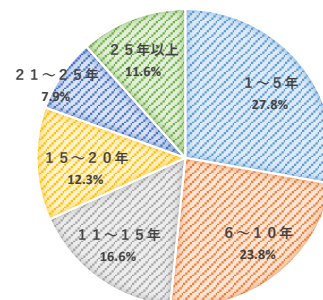
担当する学年を教えてください。



問3 先生の経験年数を教えてください。

項 目	回答数	割合
1～5 年	77	27.8%
6～10 年	66	23.8%
11～15 年	46	16.6%
15～20 年	34	12.3%
21～25 年	22	7.9%
25 年以上	32	11.6%
計	277	100.0%

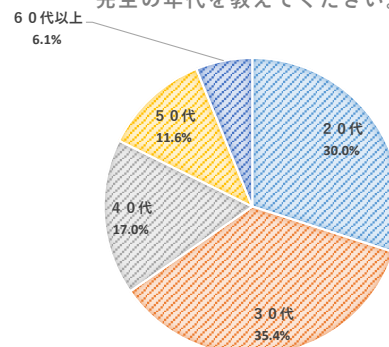
先生の経験年数を教えてください。



問4 先生の年代を教えてください。

項 目	回答数	割合
20 代	83	30.0%
30 代	98	35.4%
40 代	47	17.0%
50 代	32	11.6%
60 代以上	17	6.1%
計	277	100.0%

先生の年代を教えてください。

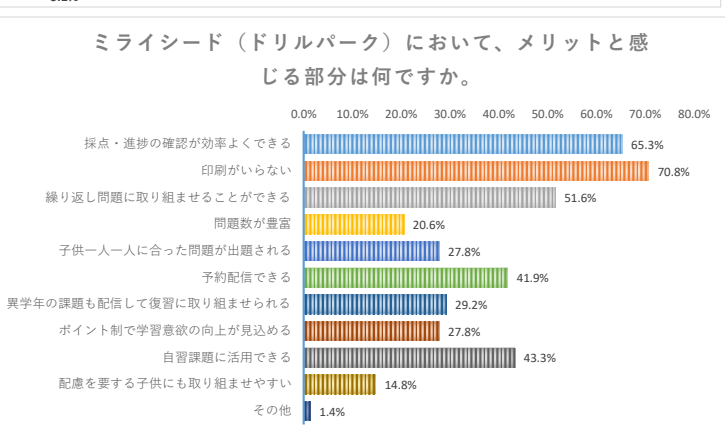
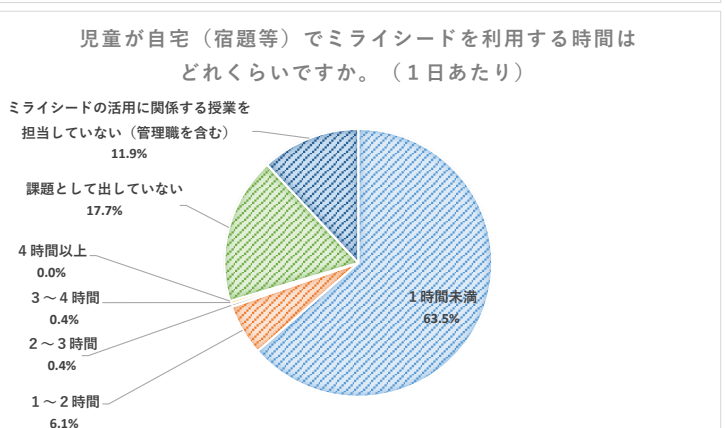
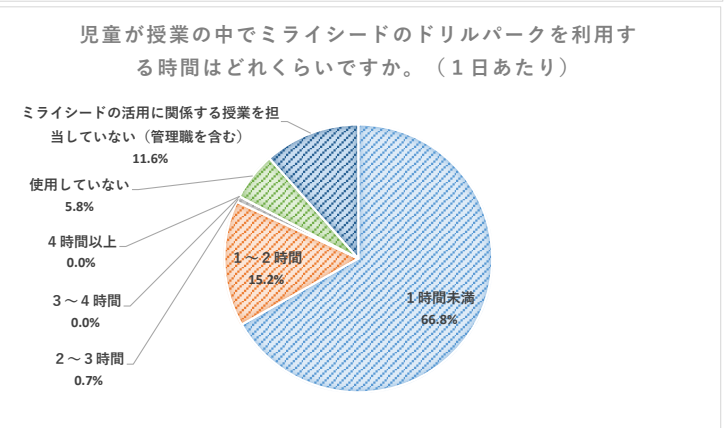
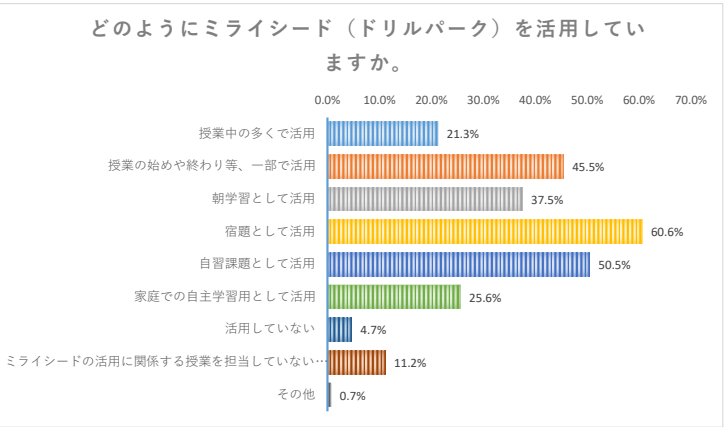


問5	どのようにミライシード（ドリルパーク）を活用していますか。		
	項 目	回答数	割合
	授業中の多くで活用	59	21.3%
	授業の始めや終わり等、一部で活用	126	45.5%
	朝学習として活用	104	37.5%
	宿題として活用	168	60.6%
	自習課題として活用	140	50.5%
	家庭での自主学習用として活用	71	25.6%
	活用していない	13	4.7%
	ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	31	11.2%
	その他	2	0.7%
	計	714	-

問6	児童が授業の中でミライシードのドリルパークを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）		
	項 目	回答数	割合
	1時間未満	185	66.8%
	1～2時間	42	15.2%
	2～3時間	2	0.7%
	3～4時間	0	0.0%
	4時間以上	0	0.0%
	使用していない	16	5.8%
	ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	32	11.6%
	計	277	100.0%

問7	児童が自宅（宿題等）でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）		
	項 目	回答数	割合
	1時間未満	176	63.5%
	1～2時間	17	6.1%
	2～3時間	1	0.4%
	3～4時間	1	0.4%
	4時間以上	0	0.0%
	課題として出していない	49	17.7%
	ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	33	11.9%
	計	277	100.0%

問8	ミライシード（ドリルパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	採点・進捗の確認が効率よくできる	181	65.3%
	印刷がいらない	196	70.8%
	繰り返し問題に取り組ませることができる	143	51.6%
	問題数が豊富	57	20.6%
	子供一人一人に合った問題が出題される	77	27.8%
	予約配信できる	116	41.9%
	異学年の課題も配信して復習に取り組ませられる	81	29.2%
	ポイント制で学習意欲の向上が見込める	77	27.8%
	自習課題に活用できる	120	43.3%
	配慮を要する子供にも取り組ませやすい	41	14.8%
	その他	4	1.4%
	計	1,093	-

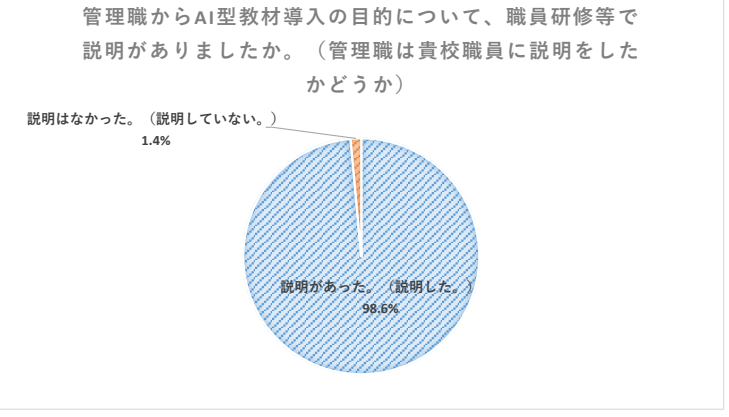
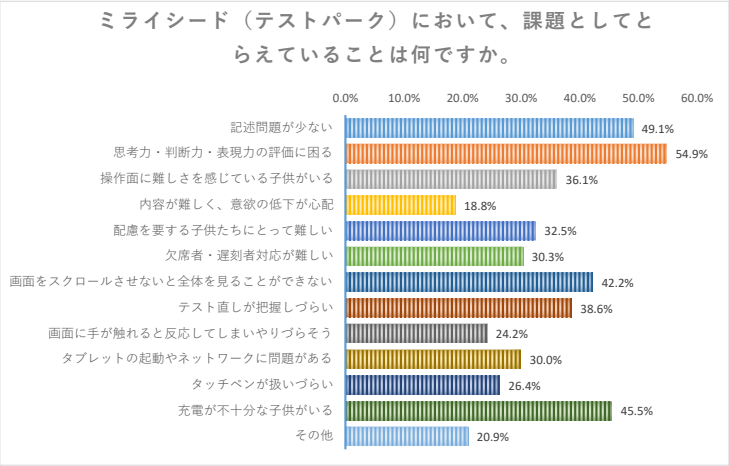
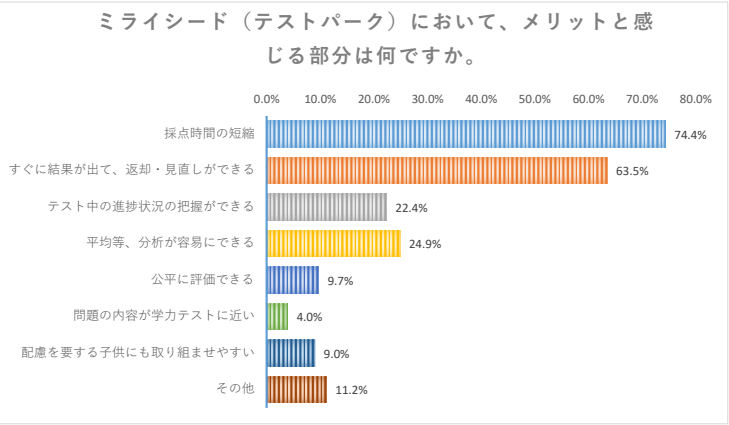
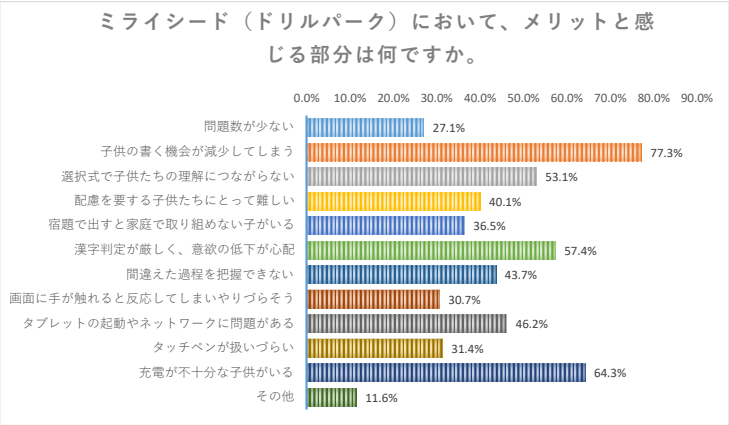


問9	ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	問題数が少ない	75	27.1%
	子供の書く機会が減少してしまう	214	77.3%
	選択式で子供たちの理解につながらない	147	53.1%
	配慮を要する子供たちにとって難しい	111	40.1%
	宿題で出すと家庭で取り組めない子供がいる	101	36.5%
	漢字判定が厳しく、意欲の低下が心配	159	57.4%
	間違えた過程を把握できない	121	43.7%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	85	30.7%
	タブレットの起動やネットワークに問題がある	128	46.2%
	タッチペンが扱いづらい	87	31.4%
	充電が不十分な子供がいる	178	64.3%
	その他	32	11.6%
	計	1,438	-

問10	ミライシード（テストパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	採点時間の短縮	206	74.4%
	すぐに結果が出て、返却・見直しができる	176	63.5%
	テスト中の進捗状況の把握ができる	62	22.4%
	平均等、分析が容易にできる	69	24.9%
	公平に評価できる	27	9.7%
	問題の内容が学力テストに近い	11	4.0%
	配慮を要する子供にも取り組ませやすい	25	9.0%
	その他	31	11.2%
	計	607	-

問11	ミライシード（テストパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	記述問題が少ない	136	49.1%
	思考力・判断力・表現力の評価に困る	152	54.9%
	操作面に難しさを感じている子供がいる	100	36.1%
	内容が難しく、意欲の低下が心配	52	18.8%
	配慮を要する子供たちにとって難しい	90	32.5%
	欠席者・遅刻者対応が難しい	84	30.3%
	画面をスクロールさせないと全体を見ることができない	117	42.2%
	テスト直しが把握しづらい	107	38.6%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	67	24.2%
	タブレットの起動やネットワークに問題がある	83	30.0%
	タッチペンが扱いづらい	73	26.4%
	充電が不十分な子供がいる	126	45.5%
	その他	58	20.9%
	計	1,245	-

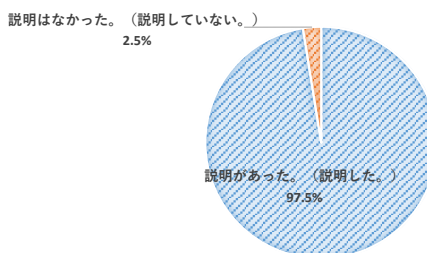
問12	管理職からAI型教材導入の目的について、職員研修等で説明がありましたか。（管理職は貴校職員に説明をしたかどうか）		
	項 目	回答数	割合
	説明があった。（説明した。）	273	98.6%
	説明はなかった。（説明していない。）	4	1.4%
	計	277	100.0%



問13 習志野市としてはAI型教材をドリル・ワークの代替と考え、学習教材の一部として、授業や家庭でノートと併用しながら活用してほしいと考えていますが、指導方針や指導方法について管理職から説明はありましたか。（管理職は貴校職員に説明をしたかどうか）

項 目	回答数	割合
説明があった。（説明した。）	270	97.5%
説明はなかった。（説明していない。）	7	2.5%
計	277	100.0%

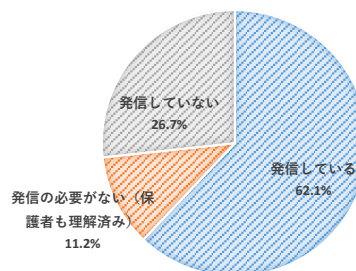
習志野市としてはAI型教材をドリル・ワークの代替と考え、学習教材の一部として、授業や家庭でノートと併用しながら活用してほしいと考えていますが、指導方針や指導方法について管理職から説明はありましたか。（管理職は貴校職員に説明をしたかどうか）



問14 AI型教材とノートの併用について、学校の取り組み状況を保護者に発信していますか。

項 目	回答数	割合
発信している	172	62.1%
発信の必要がない（保護者も理解済み）	31	11.2%
発信していない	74	26.7%
計	277	100.0%

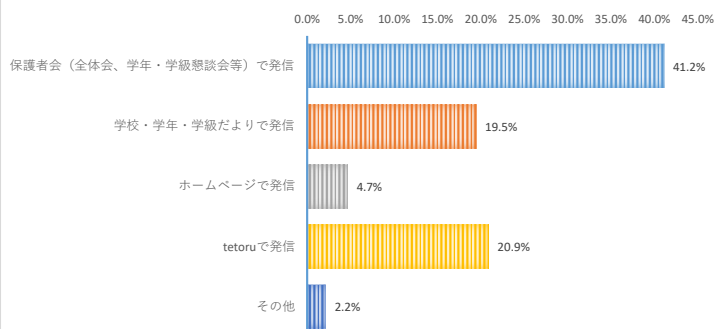
AI型教材とノートの併用について、学校の取り組み状況を保護者に発信していますか。



問15 14の質問で「発信している」を選択した場合、どのような方法で発信していますか。

項 目	回答数	割合
保護者会（全体会、学年・学級懇談会等）で発信	114	41.2%
学校・学年・学級だよりで発信	54	19.5%
ホームページで発信	13	4.7%
tetoruで発信	58	20.9%
その他	6	2.2%
計	245	-

14の質問で「発信している」を選択した場合、どのような方法で発信していますか。



2-2 中学校教員 アンケート結果 単純集計

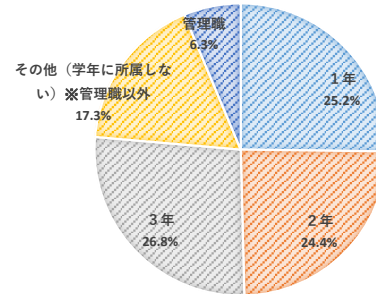
問1 所属する学校名を教えてください。

項 目	回答数	割合
一中	37	29.1%
二中	25	19.7%
三中	9	7.1%
四中	7	5.5%
五中	19	15.0%
六中	20	15.7%
七中	10	7.9%
計	127	100.0%

問2 担当する学年を教えてください。

項 目	回答数	割合
1 年	32	25.2%
2 年	31	24.4%
3 年	34	26.8%
その他（学年に所属しない）※管理職以外	22	17.3%
管理職	8	6.3%
計	127	100.0%

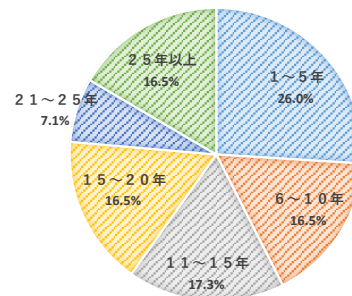
担当する学年を教えてください。



問3 先生の経験年数を教えてください。

項 目	回答数	割合
1～5 年	33	26.0%
6～10 年	21	16.5%
11～15 年	22	17.3%
15～20 年	21	16.5%
21～25 年	9	7.1%
25 年以上	21	16.5%
計	127	100.0%

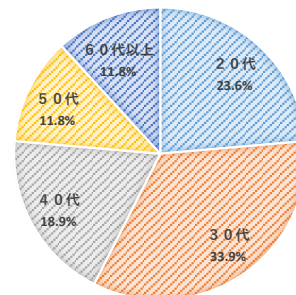
先生の経験年数を教えてください。



問4 先生の年代を教えてください。

項 目	回答数	割合
20 代	30	23.6%
30 代	43	33.9%
40 代	24	18.9%
50 代	15	11.8%
60 代以上	15	11.8%
計	127	100.0%

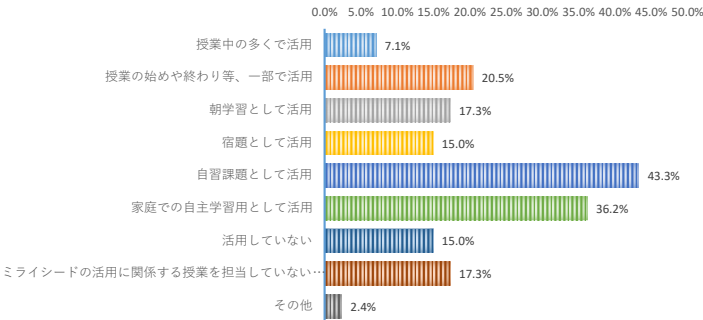
先生の年代を教えてください。



問5 どのようにミライシード（ドリルパーク）を活用していますか。

項 目	回答数	割合
授業中の多くで活用	9	7.1%
授業の始めや終わり等、一部で活用	26	20.5%
朝学習として活用	22	17.3%
宿題として活用	19	15.0%
自習課題として活用	55	43.3%
家庭での自主学習用として活用	46	36.2%
活用していない	19	15.0%
ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	22	17.3%
その他	3	2.4%
計	221	-

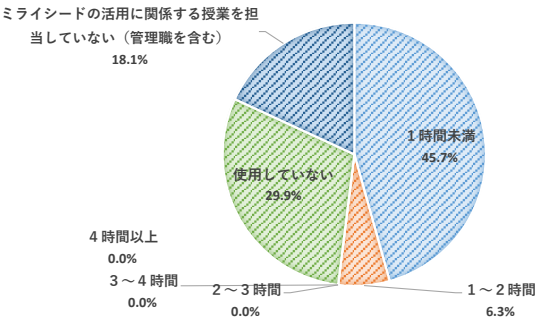
どのようにミライシード（ドリルパーク）を活用していますか。



問6 生徒が授業の中でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）

項 目	回答数	割合
1時間未満	58	45.7%
1～2時間	8	6.3%
2～3時間	0	0.0%
3～4時間	0	0.0%
4時間以上	0	0.0%
使用していない	38	29.9%
ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	23	18.1%
計	127	100.0%

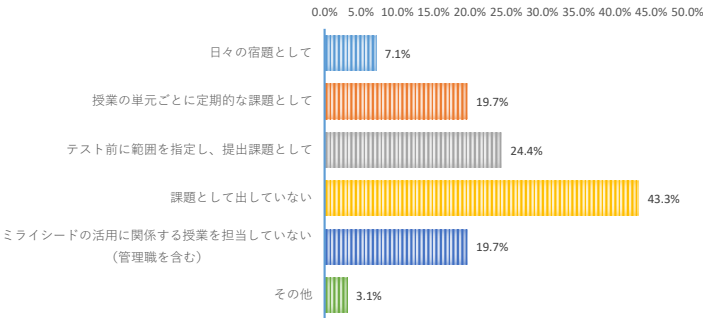
生徒が授業の中でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）



問7 ミライシードで課題を出す場合、どのように出していますか。

項 目	回答数	割合
日々の宿題として	9	7.1%
授業の単元ごとに定期的な課題として	25	19.7%
テスト前に範囲を指定し、提出課題として	31	24.4%
課題として出していない	55	43.3%
ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	25	19.7%
その他	4	3.1%
計	149	-

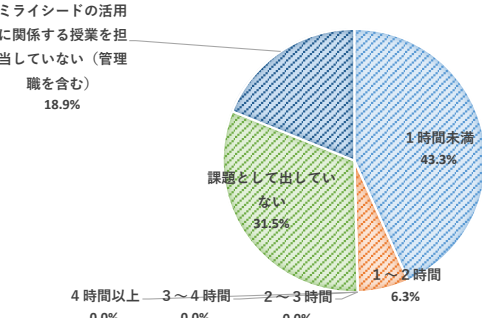
ミライシードで課題を出す場合、どのように出していますか。



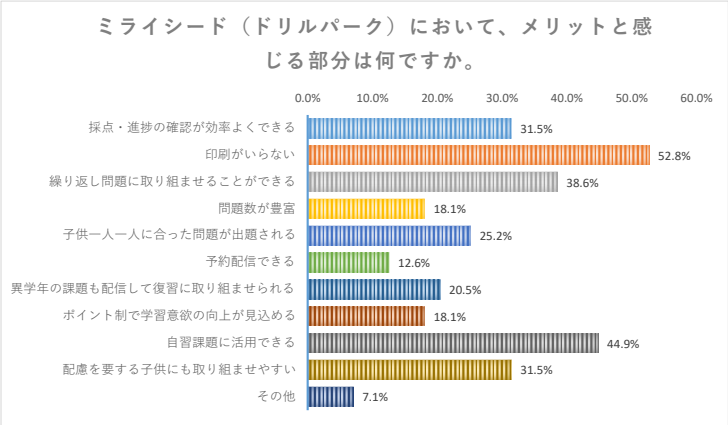
問8 児童が自宅（宿題等）でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）

項 目	回答数	割合
1時間未満	55	43.3%
1～2時間	8	6.3%
2～3時間	0	0.0%
3～4時間	0	0.0%
4時間以上	0	0.0%
課題として出していない	40	31.5%
ミライシードの活用に関係する授業を担当していない（管理職を含む）	24	18.9%
計	127	100.0%

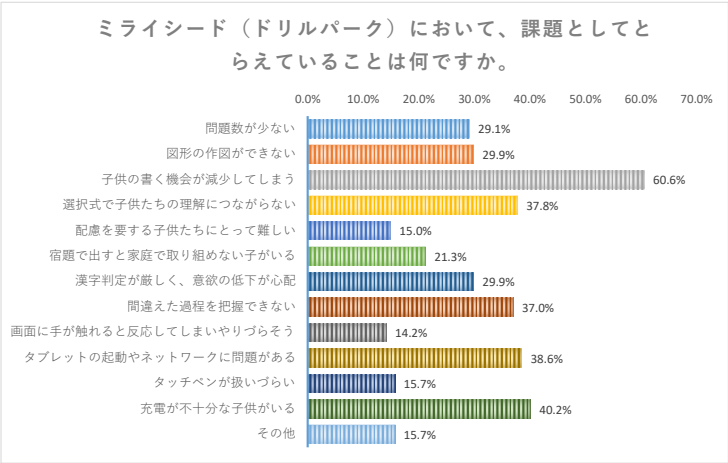
児童が自宅（宿題等）でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）



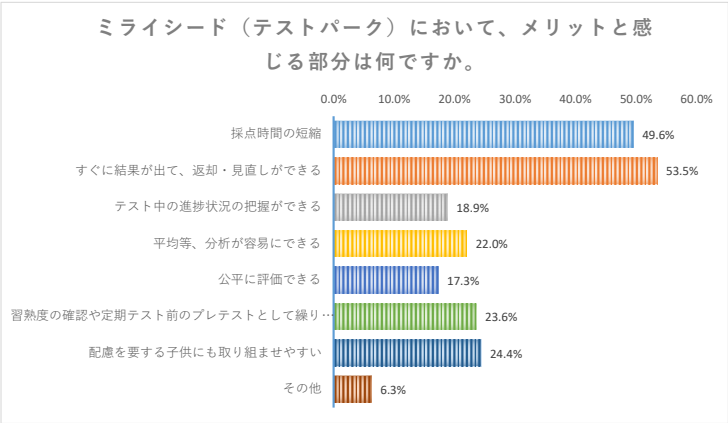
問9	ミライシード（ドリルパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	採点・進捗の確認が効率よくできる	40	31.5%
	印刷がいらない	67	52.8%
	繰り返し問題に取り組みさせることができる	49	38.6%
	問題数が豊富	23	18.1%
	子供一人一人に合った問題が出題される	32	25.2%
	予約配信できる	16	12.6%
	異学年の課題も配信して復習に取り組みせられる	26	20.5%
	ポイント制で学習意欲の向上が見込める	23	18.1%
	自習課題に活用できる	57	44.9%
	配慮を要する子供にも取り組みやすい	40	31.5%
	その他	9	7.1%
	計	382	-



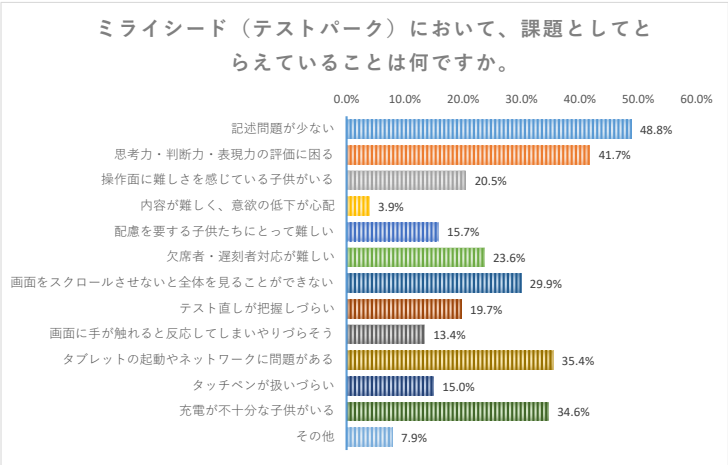
問10	ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	問題数が少ない	37	29.1%
	図形の作図ができない	38	29.9%
	子供の書く機会が減少してしまう	77	60.6%
	選択式で子供たちの理解につながらない	48	37.8%
	配慮を要する子供たちにとって難しい	19	15.0%
	宿題で出すと家庭で取り組みない子がいる	27	21.3%
	漢字判定が厳しく、意欲の低下が心配	38	29.9%
	間違えた過程を把握できない	47	37.0%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	18	14.2%
	タブレットの起動やネットワークに問題がある	49	38.6%
	タッチペンが扱いづらい	20	15.7%
	充電が不十分な子供がいる	51	40.2%
	その他	20	15.7%
	計	489	-



問11	ミライシード（テストパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	採点時間の短縮	63	49.6%
	すぐに結果が出て、返却・見直しができる	68	53.5%
	テスト中の進捗状況の把握ができる	24	18.9%
	平均等、分析が容易にできる	28	22.0%
	公平に評価できる	22	17.3%
	習熟度の確認や定期テスト前のプレテストとして繰り返し活用できる	30	23.6%
	配慮を要する子供にも取り組みやすい	31	24.4%
	その他	8	6.3%
	計	274	-

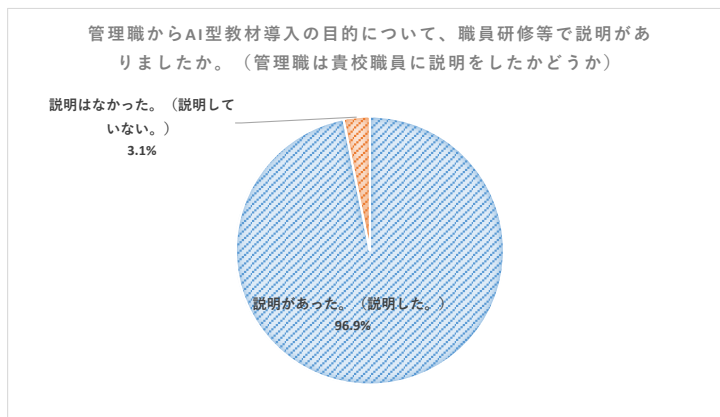


問12	ミライシード（テストパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	記述問題が少ない	62	48.8%
	思考力・判断力・表現力の評価に困る	53	41.7%
	操作面に難しさを感じている子供がいる	26	20.5%
	内容が難しく、意欲の低下が心配	5	3.9%
	配慮を要する子供たちにとって難しい	20	15.7%
	欠席者・遅刻者対応が難しい	30	23.6%
	画面をスクロールさせないと全体を見ることができない	38	29.9%
	テスト直しが把握しづらい	25	19.7%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	17	13.4%
	タブレットの起動やネットワークに問題がある	45	35.4%
	タッチペンが扱いづらい	19	15.0%
	充電が不十分な子供がいる	44	34.6%
	その他	10	7.9%
	計	394	-



問13

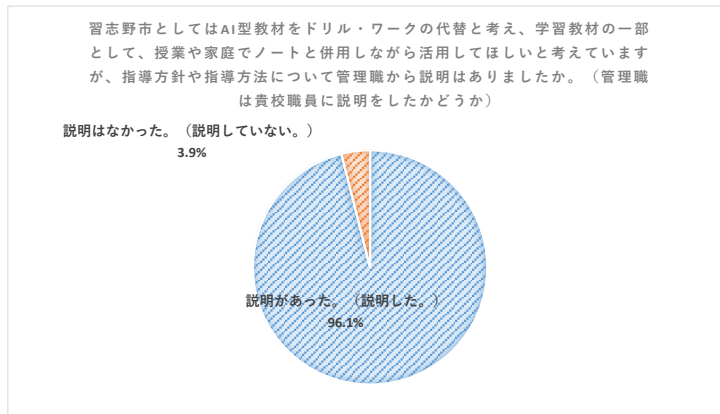
管理職からAI型教材導入の目的について、職員研修等で説明がありましたか。（管理職は貴校職員に説明をしたかどうか）		
項 目	回答数	割合
説明があった。（説明した。）	123	96.9%
説明はなかった。（説明していない。）	4	3.1%
計	127	100.0%



問14

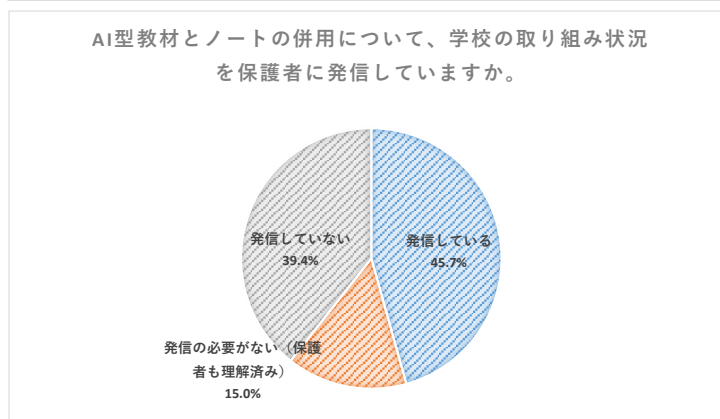
習志野市としてはAI型教材をドリル・ワークの代替と考え、学習教材の一部として、授業や家庭でノートと併用しながら活用してほしいと考えていますが、指導方針や指導方法について管理職から説明はありましたか。（管理職は貴校職員に説明をしたかどうか）

項 目	回答数	割合
説明があった。（説明した。）	122	96.1%
説明はなかった。（説明していない。）	5	3.9%
計	127	100.0%

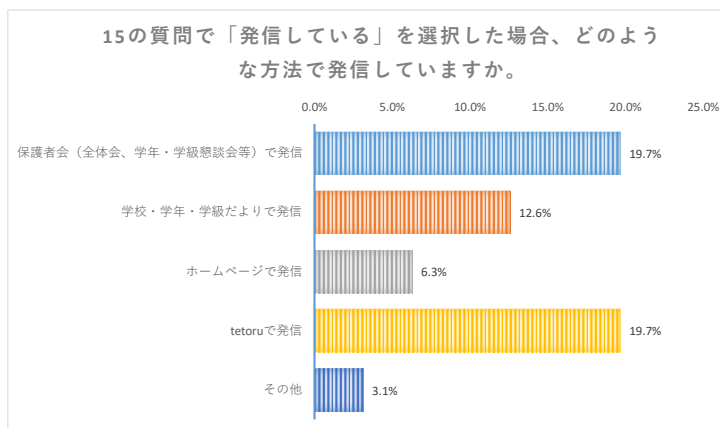


問15

AI型教材とノートの併用について、学校の取り組み状況を保護者に発信していますか。		
項 目	回答数	割合
発信している	58	45.7%
発信の必要がない（保護者も理解済み）	19	15.0%
発信していない	50	39.4%
計	127	100.0%



問16	15の質問で「発信している」を選択した場合、どのような方法で発信していますか。		
	項 目	回答数	割合
	保護者会（全体会、学年・学級懇談会等）で発信	25	19.7%
	学校・学年・学級だよりで発信	16	12.6%
	ホームページで発信	8	6.3%
	tetoruで発信	25	19.7%
	その他	4	3.1%
	計	78	-



3-1 小学校保護者 アンケート結果 単純集計

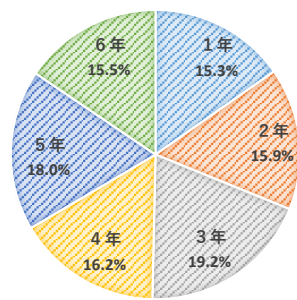
問1 お子様の通う学校名を教えてください。

項 目	回答数	割合
津田沼小	166	7.6%
大久保小	203	9.3%
谷津小	288	13.3%
鷺沼小	182	8.4%
実籾小	77	3.5%
大久保東小	142	6.5%
袖ヶ浦西小	35	1.6%
東習志野小	128	5.9%
袖ヶ浦東小	55	2.5%
屋敷小	149	6.9%
藤崎小	144	6.6%
実花小	137	6.3%
向山小	103	4.7%
秋津小	51	2.3%
香澄小	42	1.9%
谷津南小	270	12.4%
計	2,172	100%

問2 お子様の学年を教えてください。

項 目	回答数	割合
1 年	419	15.3%
2 年	436	15.9%
3 年	527	19.2%
4 年	444	16.2%
5 年	493	18.0%
6 年	426	15.5%
計	2,745	100%

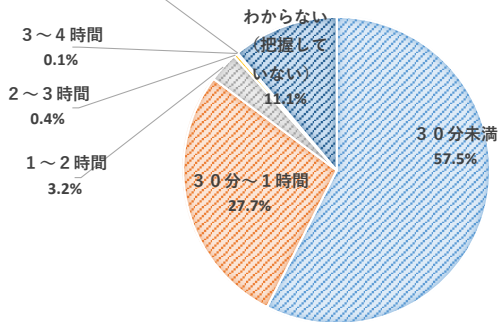
お子様の学年を教えてください。



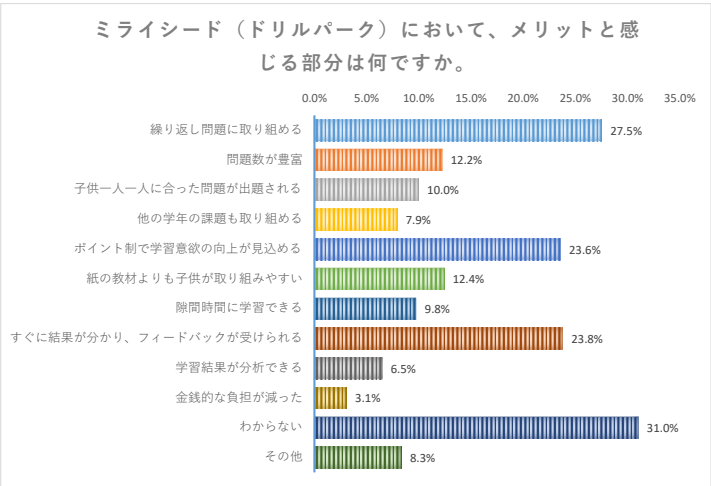
問3 お子様が自宅（宿題等）でミライシード（ドリルパーク）を利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）

項 目	回答数	割合
3 0 分未満	1,249	57.5%
3 0 分～1 時間	601	27.7%
1 ～2 時間	69	3.2%
2 ～3 時間	8	0.4%
3 ～4 時間	3	0.1%
4 時間以上	0	0.0%
わからない（把握していない）	242	11.1%
計	2,172	100%

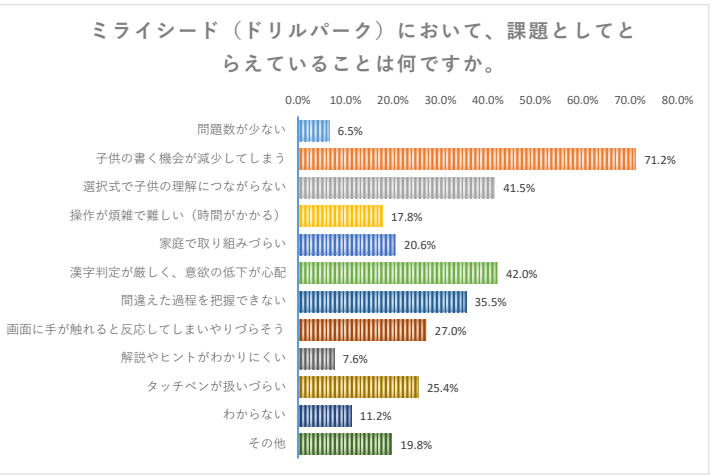
お子様が自宅（宿題等）でミライシード（ドリルパーク）を利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）



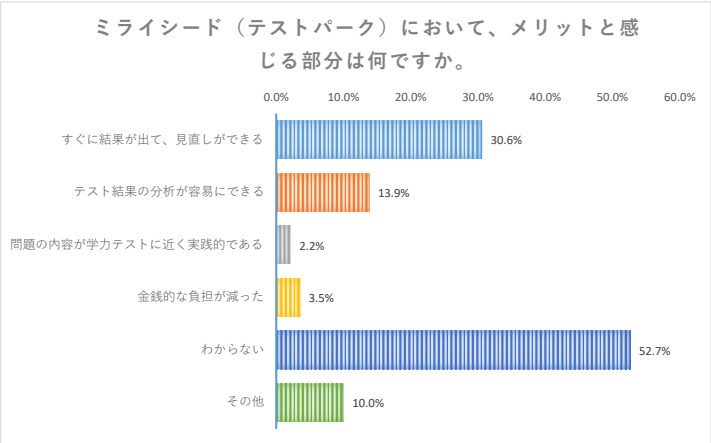
問4	ミライシード（ドリルパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	繰り返し問題に取り組める	598	27.5%
	問題数が豊富	266	12.2%
	子供一人一人に合った問題が出題される	217	10.0%
	他の学年の課題も取り組める	172	7.9%
	ポイント制で学習意欲の向上が見込める	512	23.6%
	紙の教材よりも子供が取り組みやすい	270	12.4%
	隙間時間に学習できる	212	9.8%
	すぐに結果が分かり、フィードバックが受けられる	517	23.8%
	学習結果が分析できる	141	6.5%
	金銭的な負担が減った	67	3.1%
	わからない	674	31.0%
	その他	181	8.3%
	計	3,827	-



問5	ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	問題数が少ない	142	6.5%
	子供の書く機会が減少してしまう	1,546	71.2%
	選択式で子供の理解につながらない	901	41.5%
	操作が煩雑で難しい（時間がかかる）	387	17.8%
	家庭で取り組みづらい	447	20.6%
	漢字判定が厳しく、意欲の低下が心配	913	42.0%
	間違えた過程を把握できない	770	35.5%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	587	27.0%
	解説やヒントがわかりにくい	166	7.6%
	タッチペンが扱いづらい	551	25.4%
	わからない	244	11.2%
	その他	430	19.8%
	計	7,084	-



問6	ミライシード（テストパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	すぐに結果が出て、見直しができる	665	30.6%
	テスト結果の分析が容易にできる	301	13.9%
	問題の内容が学力テストに近く実践的である	47	2.2%
	金銭的な負担が減った	77	3.5%
	わからない	1,144	52.7%
	その他	218	10.0%
	計	2,452	-

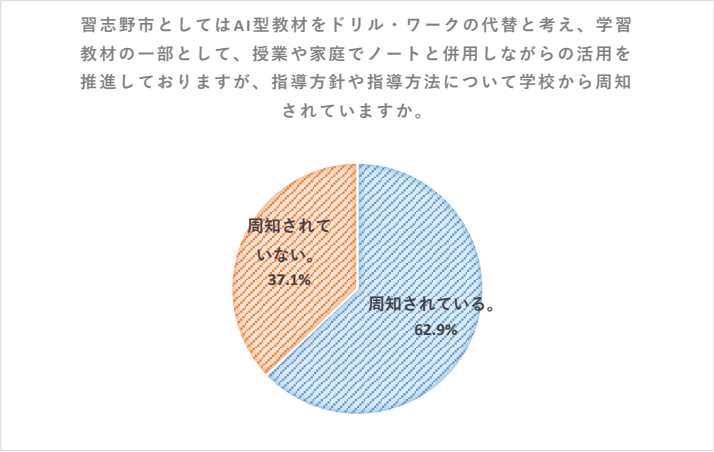
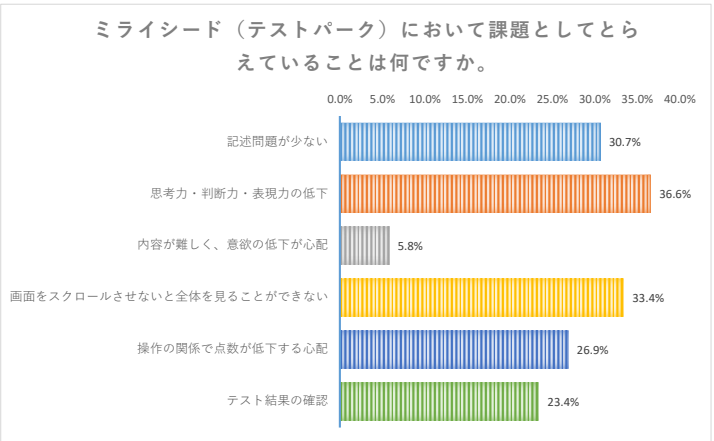


問7

ミライシード（テストパーク）において課題としてとらえていることは何ですか。		
項 目	回答数	割合
記述問題が少ない	666	30.7%
思考力・判断力・表現力の低下	795	36.6%
内容が難しく、意欲の低下が心配	126	5.8%
画面をスクロールさせないと全体を見ることができない	726	33.4%
操作の関係で点数が低下する心配	584	26.9%
テスト結果の確認	509	23.4%
わからない	646	29.7%
その他	309	14.2%
計	4,361	-

問8

習志野市としてはAI型教材をドリル・ワークの代替と考え、学習教材の一部として、授業や家庭でノートと併用しながらの活用を推進しておりますが、指導方針や指導方法について学校から周知されていますか。		
項 目	回答数	割合
周知されている。	1,366	62.9%
周知されていない。	806	37.1%
計	2,172	100.0%



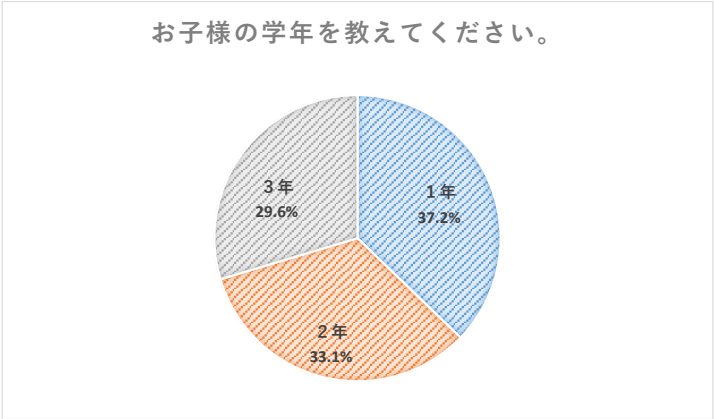
3-2 中学校保護者 アンケート結果 単純集計

問1 お子様の通う学校名を教えてください。

項 目	回答数	割合
一中	153	22.6%
二中	95	14.1%
三中	56	8.3%
四中	142	21.0%
五中	113	16.7%
六中	76	11.2%
七中	41	6.1%
計	676	100%

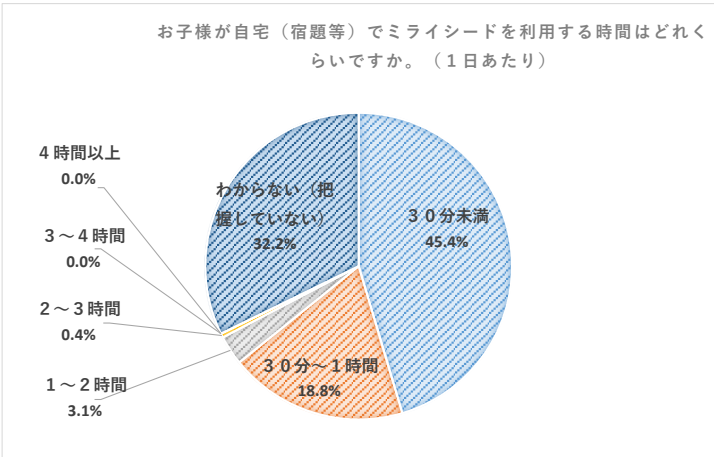
問2 お子様の学年を教えてください。

項 目	回答数	割合
1 年	265	37.2%
2 年	236	33.1%
3 年	211	29.6%
計	712	100%



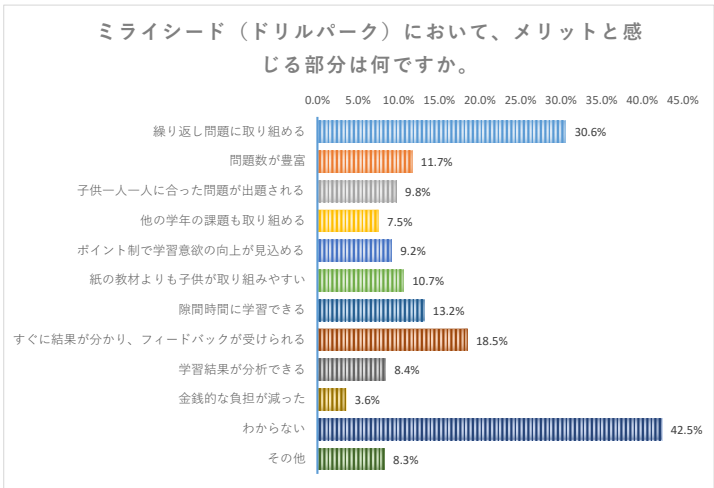
問3 お子様が自宅（宿題等）でミライシードを利用する時間はどれくらいですか。（1日あたり）

項 目	回答数	割合
3 0 分未満	307	45.4%
3 0 分～1 時間	127	18.8%
1 ～2 時間	21	3.1%
2 ～3 時間	3	0.4%
3 ～4 時間	0	0.0%
4 時間以上	0	0.0%
わからない（把握していない）	218	32.2%
計	676	100%

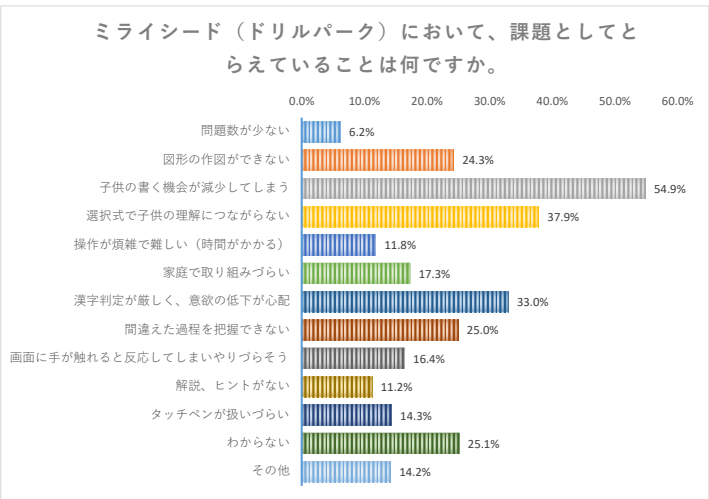


問4 ミライシード（ドリルパーク）において、メリットと感じる部分は何ですか。

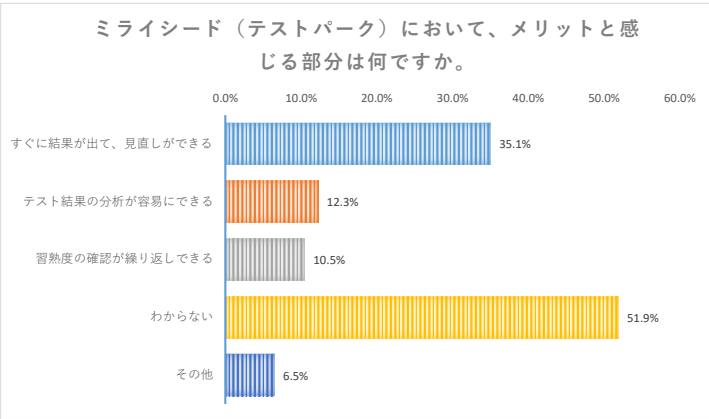
項 目	回答数	割合
繰り返し問題に取り組める	207	30.6%
問題数が豊富	79	11.7%
子供一人一人に合った問題が出題される	66	9.8%
他の学年の課題も取り組める	51	7.5%
ポイント制で学習意欲の向上が見込める	62	9.2%
紙の教材よりも子供が取り組みやすい	72	10.7%
隙間時間に学習できる	89	13.2%
すぐに結果が分かり、フィードバックが受けられる	125	18.5%
学習結果が分析できる	57	8.4%
金銭的な負担が減った	24	3.6%
わからない	287	42.5%
その他	56	8.3%
計	1,175	-



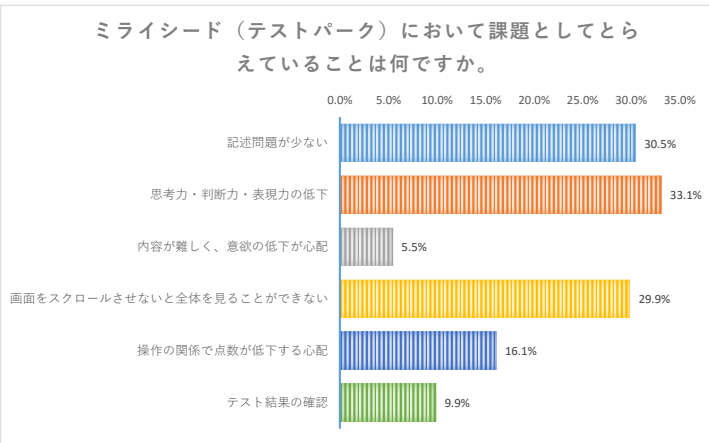
問5	ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	問題数が少ない	42	6.2%
	図形の作図ができない	164	24.3%
	子供の書く機会が減少してしまう	371	54.9%
	選択式で子供の理解につながらない	256	37.9%
	操作が煩雑で難しい（時間がかかる）	80	11.8%
	家庭で取り組みづらい	117	17.3%
	漢字判定が厳しく、意欲の低下が心配	223	33.0%
	間違えた過程を把握できない	169	25.0%
	画面に手が触れると反応してしまいやりづらそう	111	16.4%
	解説、ヒントがない	76	11.2%
	タッチペンが扱いづらい	97	14.3%
	わからない	170	25.1%
	その他	96	14.2%
	計	1,972	-



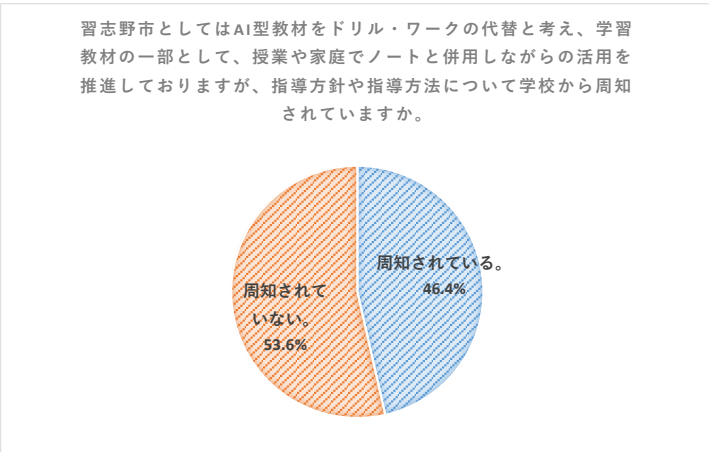
問6	ミライシード（テストパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	すぐに結果が出て、見直しができる	237	35.1%
	テスト結果の分析が容易にできる	83	12.3%
	習熟度の確認が繰り返してできる	71	10.5%
	わからない	351	51.9%
	その他	44	6.5%
	計	786	-



問7	ミライシード（テストパーク）において課題としてとらえていることは何ですか。		
	項 目	回答数	割合
	記述問題が少ない	206	30.5%
	思考力・判断力・表現力の低下	224	33.1%
	内容が難しく、意欲の低下が心配	37	5.5%
	画面をスクロールさせないと全体を見ることができない	202	29.9%
	操作の関係で点数が低下する心配	109	16.1%
	テスト結果の確認	67	9.9%
	わからない	276	40.8%
	その他	60	8.9%
	計	1,181	-



問8	習志野市としてはAI型教材をドリル・ワークの代替と考え、学習教材の一部として、授業や家庭でノートと併用しながらの活用を推進しておりますが、指導方針や指導方法について学校から周知されていますか。		
	項 目	回答数	割合
	周知されている。	314	46.4%
	周知されていない。	362	53.6%
	計	676	100.0%



参考：その他、自由記述概要

※AI による簡易集計のため、正確なものではありません。

1-1 小学校児童 アンケート結果

問5 どのようにクラスでミライシードのドリルパークを使っていますか

宿題で使っている・・・約 190 件
自習で使っている・・・約 75 件
テスト・テスト後に使っている・・・約 70 件
授業中に使っている・・・約 45 件
家で使っている・・・約 30 件
課題が終わった後・余った時間に使っている・・・約 25 件
漢字練習で使っている・・・約 20 件
放課後の宿題・課題で使っている・・・約 10 件
パワーアップタイム・朝学習・昼学習で使っている・・・約 10 件
調べ学習・発表・総合で使っている・・・少数

問7 ミライシードのドリルパークについて、いいなと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・・・約 70 件
使っていない・わからない・・・約 30 件
カルテ・リーフ・ガチャ・お宝が楽しい・・・約 25 件
グレード・ランク・ポイント・メダルが楽しい・・・約 20 件
楽しい・おもしろい・・・約 15 件
間違えたところがわかる・解説してくれる・・・約 15 件
すぐできる・手軽にできる・・・約 10 件
丸付けしてくれる・先生の負担が減る・・・約 8 件
教科や単元を選べる・いろいろな問題ができる・・・約 8 件
ヒントがある・わかりやすい・・・約 8 件
書き順や学習状況を確認できる・・・少数
紙より楽・消しゴム不要・場所を取らない・・・少数

問8 ミライシードのドリルパークについて、いやだなと思うことは何ですか。

漢字判定が厳しすぎる・・・約 80 件
紙のほうがりやすい・覚えやすい・・・約 50 件
操作性が悪い（書きづらい・反応しない・エラーが多い）・・・約 40 件

目が悪くなる・健康面の懸念・・・約 30 件
判定が理不尽・不正確（あっているのに×になる）・・・約 25 件
読み込みが遅い・重い・・・約 20 件
問題数が多すぎる・負担が大きい・・・約 15 件
タッチペンが使いづらい・必要・・・約 10 件
特にない・ない・なし・・・約 10 件
バグが多い・フリーズする・・・約 10 件
宿題がやりづらい・開くのが面倒・・・少数
解説が少ない・わかりづらい・・・少数
集中できない・やる気が出ない・・・少数

問9 ミライシードのテストパークについて、いいなと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・・・約 45 件
やっていない・やったことがない・わからない・・・約 30 件
先生の丸付け負担が減る・自動採点される・・・約 10 件
見直し・解き直しができる・・・約 8 件
結果や間違えたところがわかりやすい・・・約 8 件
紙を使わなくてよい・保管や提出が楽・・・約 7 件
簡単・解きやすい・見やすい・・・約 7 件
楽しい・ポイントがたまる・最後の演出がよい・・・約 6 件
メモ機能がある・・・少数
カンニングされにくい・一斉に解ける・・・少数

問10 ミライシードのテストパークについて、いやだなと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・・・約 70 件
不正アラート・操作制限が出やすい・・・約 45 件
紙のほうがりやすい・紙のテストがよい・・・約 40 件
漢字の採点・判定が厳しい・・・約 35 件
書きづらい・入力しづらい・反応が悪い・・・約 30 件
計算やメモがしづらい・スペースが少ない・・・約 20 件
やっていない・やったことがない・・・約 15 件
誤反応・バグ・エラーがある・・・約 15 件
点数が下がりやすい・1問あたりの配点が大きい・・・約 10 件
結果が見づらい・返ってこない・出るが遅い・・・少数
問題が見にくい・意味がわかりにくい・・・少数
充電や起動時間の問題・・・少数

自由記述

漢字の判定を改善してほしい・厳しすぎる・・・約 150 件

特にない・・・約 100 件

紙のドリル・紙のテストに戻してほしい・・・約 70 件

楽しい・面白い・・・約 40 件

操作性を改善してほしい（反応・重さ・開くまでの時間）・・・約 35 件

テストパークがやりづらい・紙のほうがよい・・・約 30 件

タッチペン・入力方法を改善してほしい・・・約 20 件

問題文やヒント・解説をわかりやすくしてほしい・・・約 20 件

問題数や難易度を調整してほしい・・・約 15 件

ポイント・カルテ・ガチャなどは楽しい・・・約 15 件

機能追加の要望（タイピング、教科追加、復習機能など）・・・約 15 件

目が悪くなる・紙のほうが覚えやすい・・・約 10 件

バグ・エラーを減らしてほしい・・・約 10 件

1-2 中学校生徒 アンケート結果

問5 あなたはどのように学校でミライシードを使っていますか。

授業中に使っている・・・約 95 件
自習で使っている・・・約 70 件
家・家庭学習で使っている・・・約 65 件
テスト勉強・定期テスト対策で使っている・・・約 55 件
授業の余った時間・空き時間で使っている・・・約 45 件
課題・宿題として使っている・・・約 25 件
漢字テスト・漢字練習で使っている・・・約 20 件
先生の指示・許可が出たときのみ使っている・・・約 15 件
復習・予習で使っている・・・約 10 件
放課後・朝の時間・帰学活などで使っている・・・少数
塾で使っている・・・少数
使っていない・わからない・・・少数

問6 ミライシードで課題が出される場合、どのように出されていますか。

漢字テスト・漢字小テストの範囲練習として出される・・・約 30 件
夏休み・長期休みの課題として出される・・・約 20 件
テスト前の復習・テスト範囲の確認として出される・・・約 20 件
提出課題ではないが、範囲だけ示されて各自でやる・・・約 10 件
復習として出される・・・約 10 件
自主学习・自由課題として使う・・・約 8 件
特にない・出されない・・・約 8 件
ワークの代わりとして出される・・・少数
休校時の課題として出される・・・少数
朝早く登校したとき・自習時間に出される・・・少数
わからない・・・少数

問8 ミライシード（ドリルパーク）について、メリットだと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・メリットを感じない・・・約 85 件
使っていない・やったことがない・わからない・・・約 15 件
手軽にできる・すぐ終わる・・・約 10 件
AI ドリルで自分に合った問題が出る・苦手を絞れる・・・約 8 件
紙に書く手間がない・早い・・・約 8 件
場所を取らない・かさばらない・なくさない・・・約 8 件

丸付けが早い・採点してくれる・・・約 5 件
復習しやすい・小学校の内容もできる・・・約 5 件
メダル・ポイント・グレードの音や達成感が楽しい・・・約 5 件
ドリルを買わなくても問題をたくさん解ける・・・少数
机が散らからない・ノート不要・・・少数
暇つぶしになる・・・少数

問9 ミライシード（ドリルパーク）について、課題だと思うことは何ですか。

紙のワーク・紙のドリルのほうがやりやすい・・・約 70 件
覚えられない・書かないので定着しない・・・約 60 件
漢字判定が厳しい・正しくても×になる・・・約 55 件
操作性が悪い・書きづらい・反応が悪い・・・約 45 件
メンテナンスが多い・使いたいときに使えない・・・約 35 件
目が疲れる・目が悪くなる・・・約 30 件
計算スペース・メモ欄が足りない・・・約 25 件
起動や読み込みに時間がかかる・重い・・・約 25 件
特にない・・・約 20 件
Wi-Fi やネット環境が必要で不便・・・約 20 件
問題や画面が見づらい・スクロールが必要・・・約 20 件
同じ問題ばかり出る・・・約 15 件
タッチペンがない・使いづらい・・・約 15 件
見直し・間違えた問題の確認がしづらい・・・約 15 件
選択式が多く簡単すぎる・勉強にならない・・・約 12 件
応用問題・入試問題が少ない・・・約 10 件
予測変換で答えが出てしまい学習にならない・・・約 10 件
解説がわかりにくい・・・少数
塾や外出先に持ち込みにくい・・・少数

問10 ミライシード（テストパーク）について、メリットだと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・メリットがない・・・約 45 件
やっていない・使ったことがない・わからない・・・約 10 件
自動で丸付けしてくれる・・・約 5 件
先生の採点の手間が減る・・・約 3 件
見直し・復習ができる・・・約 3 件
簡単・・・少数
カンニングがばれやすい・・・少数

最先端である・・・少数

問11 ミライシード（テストパーク）について、課題だと思うところは何ですか。

特にない・ない・なし・・・約25件
不正判定・誤アラートが厳しすぎる・・・約20件
操作しづらい・やりづらい・・・約18件
メモしづらい・途中式が書きづらい・・・約15件
見直し・解き直しがやりづらい・・・約10件
紙のテスト・紙のワークのほうがよい・・・約10件
タブレットだと頭に入らない・勉強にならない・・・約10件
漢字判定が厳しい・・・約8件
反応が悪い・バグ・読み込みが遅い・・・約8件
簡単すぎる・・・約7件
画面が見づらい・スクロールや拡大縮小がしにくい・・・約7件
Wi-Fiがないとできない・・・少数
得点がすぐ出ない・結果がわかりにくい・・・少数
タブレットの起動が面倒・・・少数
やっていない・よくわからない・・・少数

自由記述

特にない・・・約190件
紙のワーク・紙教材に戻してほしい・・・約170件
漢字判定を緩くしてほしい・厳しすぎる・・・約70件
書かないと覚えられない・紙のほうが定着する・・・約60件
使いづらい・操作性を改善してほしい・・・約40件
メンテナンスが多い・使いたいときに使えない・・・約30件
社会や漢字はワークにしてほしい・・・約30件
目が疲れる・視力低下が心配・・・約20件
問題数を増やしてほしい・応用問題がほしい・・・約20件
解説・ヒントをわかりやすくしてほしい・・・約20件
タッチペンを配布してほしい・入力を改善してほしい・・・約15件
テスト勉強に向いていない・・・約15件
ポイント・カルテ・ゲーム性の改善要望・・・約10件
紙ワークとミライシードを併用してほしい・・・約10件
社会の問題数や副教科も増やしてほしい・・・少数
楽しい・便利という肯定的意見・・・少数

2-1 小学校教員 アンケート結果

問5 どのようにミライシード（ドリルパーク）を活用していますか。

自主学习・・・1件

補教を行う際に活用・・・1件

問8 ミライシード（ドリルパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

総合的に考えるとメリットを感じにくい・・・1件

宿題で出せる点はよい・・・1件

使用していないためわからない・・・2件

問9 ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

紙のドリル・紙に書く学習のほうがよい・・・約10件

漢字の定着が弱い・書いて覚えにくい・・・約7件

選択式や適当な解答で終わってしまい、思考が深まりにくい・・・約7件

教科書対応がわかりにくく、出題管理がしにくい・・・約5件

学習内容が定着しにくい・学力低下が心配・・・約5件

特別支援や低学年の児童には使いにくい・・・約4件

計算スペースが狭い・作図問題がないなど算数で使いにくい・・・約4件

教員側の進捗管理や提出確認がしにくい・・・約4件

保護者が学習状況を確認しにくい・・・約2件

問題数や問題パターンにばらつき・不足がある・・・約2件

問題や図が見づらい・一部が隠れてしまう・・・約2件

数字入力など操作しにくい場面がある・・・少数

使用していない・わからない・・・少数

問10 ミライシード（テストパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

使用していない・実施していない・わからない・・・約20件

紙のほうがよい、またはメリットを感じにくい・・・約2件

児童が意欲的に取り組む・・・約1件

問11 ミライシード（テストパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

使用していない・実施していない・わからない・・・約20件

不正判定・不正検出の内容がわかりにくい・・・約4件

紙テストのほうがやりやすい・紙のほうがよい・・・約4件

思考の過程やつまづきが見えず、評価しにくい・・・約4件

保護者が結果や内容を確認しにくい・・・約 4 件
操作が難しい・進めない状態に気づきにくい・・・約 3 件
見直しや直しが形だけになりやすい・・・約 3 件
問題全体が見えにくい・スクロールが多く取り組みにくい・・・約 3 件
筆算やメモのスペースが足りず、計算過程を書きにくい・・・約 2 件
集計や一覧管理がしにくい・・・約 2 件
カンニングや検索などへの対応が難しい・・・約 2 件
漢字などの問題数が少ない・・・約 1 件

問 15 14 の質問で「発信している」を選択した場合、どのような方法で発信していますか。

連絡帳・面談で発信している・・・約 2 件
学校運営協議会で発信している・・・約 2 件
PTA 関係会議で発信している・・・約 1 件
tetoru で発信予定・・・約 1 件
個人面談で学級の児童について話している・・・約 1 件
Teams で発信している・・・約 1 件

自由記述

紙のドリル・紙のテストを併用または復活してほしい・・・約 25 件
漢字は紙で書く学習のほうがよく、定着しにくさを感じる・・・約 18 件
算数で途中式・筆算・思考過程が見えにくい・・・約 12 件
教員の負担軽減より、かえって手間や業務が増えている・・・約 12 件
保護者から不安や紙に戻してほしいという声が多い・・・約 10 件
AI 教材は補助的な活用にとどめるべき・・・約 10 件
ネットワーク・充電・端末不具合など環境面の課題がある・・・約 8 件
選択式中心で、適当に答えたり思考が浅くなったりしやすい・・・約 8 件
特別支援・低学年・配慮が必要な児童には使いにくい・・・約 7 件
導入が拙速で、研修や周知が不十分だった・・・約 6 件
テストパークでは思考力・判断力・表現力の評価が難しい・・・約 6 件
教材内容や問題数、教科書準拠性に課題がある・・・約 6 件
タッチペンや入力環境の改善が必要・・・約 3 件
印刷機能や紙への出力がほしい・・・約 3 件
AI 教材の良さもあるが、ハイブリッド運用が望ましい・・・約 8 件
特にない・・・少数

2-2 中学校教員 アンケート結果

問5 どのようにミライシード（ドリルパーク）を活用していますか。

- 長欠生徒への課題として活用・・・約1件
- 小テスト・定期テストの範囲提示として活用・・・約1件
- 情緒学級で、学習内容の確認のために活用・・・約1件
- 長期休業中の課題として活用・・・約1件

問7 ミライシードで課題を出す場合、どのように出していますか。

- テスト前の学習として、ワークのように取り組ませている・・・約1件
- 長欠生徒や配慮が必要な生徒への課題として出している・・・約1件
- 自主学習の手立てのひとつとして勧めている・・・約1件
- 漢字テストの範囲として提示している・・・約1件

問9 ミライシード（ドリルパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

- 利用していない・活用していない・使ったことがない・・・約6件
- 下学年の教材にその場ですぐ取り組める・・・約1件
- 小学校の単元からやり直すことができる・・・約1件
- 特にメリットは感じていない・特になし・・・約1件

問10 ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

- 利用していない・活用していないため分からない・・・約4件
- 記憶の定着が難しい・・・約1件
- 保護者から見て成果や努力の過程が見えにくい・・・約1件
- 短時間学習に合わせにくい・・・約1件
- スクロールや操作性に課題がある・・・約2件
- 問題が簡単で、ワークの代用にならない・・・約2件
- どこで間違えたか把握しづらく、フォローしにくい・・・約1件
- 問題が探しづらく、定期テスト作成の参考にしにくい・・・約1件
- 視力低下が心配・・・約1件
- 多様な問題形式に慣れにくい・・・約1件
- 図に描いた跡を残せない・・・約1件
- 思考させる問題が少ない・・・約2件
- 問題をダウンロードできず、定期テスト等に使いにくい・・・約2件
- 思考・判断・表現を見る問題が少ない・・・約1件
- 解説が少なく、理解につながりにくい・・・約1件

国語の問題数が少ない・・・約 1 件

特になし・・・約 1 件

問 11 ミライシード（テストパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

利用していない・活用していない・使ったことがない・・・約 6 件

あまりメリットを感じない・・・約 1 件

ドリルパークと同様のメリットを想定している・・・約 1 件

問 12 ミライシード（テストパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

利用していない・活用していない・使っていないため分からない・・・約 5 件

評価に入れづらい・・・約 1 件

定期テスト作成の資料になりにくい・・・約 1 件

問いたい内容や形式の問題がない場合がある・・・約 1 件

問題をダウンロードできず、定期テスト等に使いにくい・・・約 1 件

ドリルパークと同様の課題がある・・・約 1 件

教科書の用語に準拠していない・・・約 1 件

問 16 15 の質問で「発信している」を選択した場合、どのような方法で発信していますか。

保護者面談で発信している・・・約 1 件

授業参観で、授業の取り組みとして発信している・・・約 1 件

連絡帳で伝えている・・・約 2 件

自由記述

紙のワークとの併用を求める意見・・・約 8 件

書く力が身につけにくい・手書きの学習が必要との意見・・・約 7 件

ワークの代替としては難しいとの意見・・・約 6 件

保護者や生徒から紙のワークを求める声が多いとの意見・・・約 6 件

記憶の定着は紙の方が高いとの意見・・・約 3 件

国語は AI 型教材での学習が難しいとの意見・・・約 4 件

漢字の判定が厳しく、生徒の意欲低下につながるとの意見・・・約 3 件

文章題や長文読解は画面では学習しにくいとの意見・・・約 3 件

定期テストや入試が紙である以上、紙教材が必要との意見・・・約 3 件

印刷・ダウンロード機能を求める意見・・・約 4 件

保護者のスマホ等で学習状況を確認できる仕組みを求める意見・・・約 2 件

教科書内容や教材の網羅性に不安があるとの意見・・・約 2 件

英語の問題パターンや操作性に改善を求める意見・・・約 2 件

副教科にも教材を整備してほしいとの意見・・・約 2 件

ICT 支援員の訪問日増加を求める意見・・・約 1 件

書字が難しい生徒には有効との意見・・・約 2 件

使いたくない生徒・家庭への配慮が必要との意見・・・約 1 件

オクリンクなど他機能の活用を求める意見・・・約 1 件

アンケートの回数や頻度が多いとの意見・・・約 1 件

使用頻度を高めていきたいとの意見・・・約 1 件

特になし・・・約 2 件

3-1 小学校保護者 アンケート結果

問4 ミライシード（ドリルパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

メリットを感じない・ない・皆無 など・・・約 90 件
家庭で使用していない・不明・知らない など・・・約 35 件
漢字の書き順が確認・習得できる・・・約 15 件
先生の採点・丸付け負担の軽減・・・約 5 件
荷物・持ち物が減る・・・約 5 件
即時採点・すぐ答えがわかる・・・約 4 件
タブレット・PC 操作に慣れる・・・約 4 件
子どもが楽しんでいる・やる気がある・・・約 2 件
発達障害の子ども取り組みやすい（インクルーシブ）・・・約 1 件
繰り返し問題に取り組める・・・約 1 件
その他（英語リスニング・学習意欲向上・消しゴム不要など）・・・約 6 件

問5 ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

親が学習状況・進捗を把握しにくい・・・約 110 件
視力低下の懸念・目への負担・・・約 90 件
タブレット・端末が重い・持ち運びが大変・・・約 30 件
漢字の判定が厳しすぎる・誤判定が多い・・・約 30 件
タブレットで遊んでしまう（YouTube・ゲーム等）・・・約 30 件
操作性が悪い・フリーズ・エラーが多い・・・約 30 件
書く機会が減り、学習の定着・記憶に繋がらない・・・約 30 件
Wi-Fi 環境がないと使えない・場所が限られる・・・約 20 件
タッチペンがない・使いにくい・・・約 20 件
起動に時間がかかる・取りかかりに手間がかかる・・・約 15 件
計算スペースが狭い・筆算がしにくい・・・約 15 件
ゲーム感覚で適当に回答してしまう・・・約 15 件
紙のドリルの方が取り組みやすい・紙に戻してほしい・・・約 15 件
充電切れで使えないことがある・・・約 5 件
姿勢が悪くなる・・・約 5 件
学童・習い事先で宿題ができない・・・約 5 件
保護者への説明・案内が不足している・・・約 5 件
タブレット学習による学力低下の懸念・・・約 5 件
その他（金銭的負担増・スクリーンタイム増加・メンテナンスが多いなど）・・・約 15 件

問6 ミライシード（テストパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

メリットを感じない・ない・皆無 など・・・約 120 件
低学年のため未実施・対象外・・・約 35 件
先生の採点・丸付け負担の軽減・・・約 25 件
テストをやっていること自体を知らなかった・結果を把握できない・・・約 20 件
家庭で使用していない・不明・知らない など・・・約 15 件
子どもが楽しんでいる・取り組みやすい・・・約 3 件
すぐに結果・採点が出る・・・約 2 件
漢字の書き順を指摘してくれる・・・約 1 件
その他（荷物が減る・PC 操作に慣れるなど）・・・約 3 件

問7 ミライシード（テストパーク）において課題としてとらえていることは何ですか。

親がテスト結果・学習状況を把握しにくい・・・約 130 件
視力低下の懸念・目への負担・・・約 35 件
低学年のため未実施・対象外・・・約 25 件
操作性が悪い・誤判定・フリーズが多い・・・約 25 件
書く機会が減る・学習の定着・記憶に繋がらない・・・約 25 件
計算スペース・メモ欄が狭い・筆算がしにくい・・・約 20 件
紙のテストの方がよい・紙に戻してほしい・・・約 20 件
テストが実施されていること自体を知らなかった・・・約 20 件
見直し・復習がしにくい・・・約 15 件
漢字の判定が厳しすぎる・誤判定が多い・・・約 15 件
タブレット・端末が重い・持ち運びが大変・・・約 10 件
問題全体を一覧で見渡せない・スクロールが必要・・・約 10 件
Wi-Fi 環境がないと使えない・通信トラブル・・・約 5 件
受験・中学以降は紙なのにデジタルにする意味がわからない・・・約 10 件
テスト結果が返却されない・遅い・・・約 5 件
不正行為・カンニングがしやすい・・・約 3 件
保護者への説明・案内が不足している・・・約 5 件
その他（姿勢悪化・達成感がない・メンテナンス多いなど）・・・約 10 件

自由記述

紙のドリル・テストに戻してほしい・・・約 250 件
親が学習状況・テスト結果を把握しにくい・・・約 150 件
視力低下・目への負担が心配・・・約 130 件

漢字は紙に書いて覚えるべき・書く機会が減っている・・・約 130 件
タブレット・端末が重すぎる・持ち運びが負担・・・約 100 件
操作性が悪い・フリーズ・誤判定が多い・・・約 80 件
海外ではタブレット学習を廃止・紙に回帰している・・・約 60 件
ゲーム・YouTube 等に脱線してしまう・・・約 60 件
宿題の配信が遅い・習い事と時間が合わない・・・約 30 件
Wi-Fi 環境がないと使えない・学童で使えない・・・約 30 件
保護者への説明・周知が不足している・・・約 50 件
書く力・思考力・学力の低下を感じる・・・約 80 件
計算スペースが狭い・筆算がしにくい・・・約 30 件
漢字の判定が厳しすぎる・誤判定が多い・・・約 60 件
タッチペンが使いにくい・配布されていない・・・約 30 件
紙と AI 教材の併用を希望・・・約 50 件
テスト結果を保護者のスマホ等で確認できるようにしてほしい・・・約 30 件
タブレットでゲームや動画を見てしまうため制限してほしい・・・約 30 件
充電が面倒・充電切れで使えない・・・約 10 件
金銭的負担より子どもの学力を優先してほしい・・・約 30 件
その他（端末の軽量化希望・学童での Wi-Fi 整備・個別説明会希望など）・・・約 40 件

3-2 中学校保護者 アンケート結果

問4 ミライシード（ドリルパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

メリットを感じない・ない・皆無 など・・・約 25 件
家庭で使用していない・見たことがない など・・・約 10 件
荷物が減る・持ち物が軽くなる・・・約 2 件
漢字の書き順が確認・習得できる・・・約 2 件
先生の負担軽減・・・約 2 件
繰り返し問題に取り組める・・・約 2 件
発達障害の子も取り組みやすい（インクルーシブ）・・・約 1 件
英語のリスニング学習ができる・・・約 1 件
その他（苦手に集中できる・宿題に向いているなど）・・・約 3 件

問5 ミライシード（ドリルパーク）において、課題としてとらえていることは何ですか。

視力低下の懸念・目への負担・・・約 20 件
親が学習状況・進捗を把握しにくい・・・約 20 件
タブレット・PC を開くのが面倒・起動に時間がかかる・・・約 15 件
書く機会が減る・学習の定着・記憶に繋がらない・・・約 15 件
ゲーム・YouTube 等に脱線してしまう・・・約 10 件
漢字の判定が厳しすぎる・誤判定が多い・・・約 7 件
Wi-Fi 環境がないと使えない・通信トラブル・・・約 7 件
メンテナンスが多い・繋がらない時がある・・・約 5 件
家庭でほとんど使用していない・・・約 10 件
紙のドリル・ワークに戻してほしい・・・約 10 件
間違えた問題だけやり直しができない・見返しにくい・・・約 5 件
タブレットが重い・持ち運びが大変・・・約 3 件
入試・実際のテストは筆記なのにデジタルにする意味がわからない・・・約 5 件
海外では ICT 教育が失敗・学力低下の結果が出ている・・・約 3 件
操作性が悪い・使いにくい・・・約 5 件
その他（金銭的負担増・肩こり・漢字変換で知識が定着しないなど）・・・約 5 件

問6 ミライシード（テストパーク）において、メリットとを感じる部分は何ですか。

メリットを感じない・ない・皆無 など・・・約 20 件
使ったことがない・未実施・知らない など・・・約 15 件
先生の負担軽減・・・約 1 件
発達障害の子も取り組みやすい（インクルーシブ）・・・約 1 件

テスト前の復習ができる・・・約 1 件

その他（保護者への説明・周知が不足しているなど）・・・約 3 件

問7 ミライシード（テストパーク）において課題としてとらえていることは何ですか。

親が学習状況・進捗・結果を把握しにくい・・・約 20 件

使ったことがない・未実施・・・約 10 件

視力低下の懸念・目への負担・・・約 7 件

書く機会が減る・記憶の定着に繋がらない・・・約 7 件

操作性が悪い・入力しにくい・・・約 5 件

紙のドリル・ワークに戻してほしい・・・約 5 件

タブレットを開くのが面倒・起動に手間がかかる・・・約 4 件

Wi-Fi 環境がないと使えない・・・約 3 件

間違えた問題の見直し・やり直しがしにくい・・・約 3 件

ゲーム・YouTube 等に脱線してしまう・・・約 3 件

保護者への説明・周知が不足している・・・約 3 件

テスト結果・取り組み状況を保護者に通知してほしい・・・約 3 件

解説が不足している・・・約 2 件

その他（金銭的負担増・不正アラートが出るなど）・・・約 3 件

自由記述

紙のドリル・ワークに戻してほしい・紙との併用を希望・・・約 120 件

親が学習状況・進捗を把握しにくい・・・約 80 件

書く機会が減る・記憶の定着・学力低下の懸念・・・約 80 件

保護者への説明・周知が不足している・・・約 60 件

視力低下の懸念・目への負担・・・約 55 件

海外ではデジタル学習を廃止・紙に回帰している・・・約 30 件

タブレット・PC を開くのが面倒・起動に時間がかかる・・・約 30 件

ゲーム・YouTube 等に脱線してしまう・タブレットの制限を強化してほしい・・・約 30 件

漢字の判定が厳しすぎる・誤判定が多い・・・約 20 件

高校入試・定期テストは紙なのにデジタルにする意味がわからない・・・約 25 件

タブレット・端末が重すぎる・持ち運びが負担・・・約 20 件

ワークがなくなり家庭で別途購入・金銭的負担が増えた・・・約 25 件

操作性が悪い・使いにくい・・・約 20 件

Wi-Fi 環境がないと使えない・場所が限られる・・・約 10 件

解説が不足している・間違えた問題の見直しがしにくい・・・約 15 件

選択式問題では理解せずに正解できてしまう・・・約 10 件

紙と AI 教材の向き不向きを考慮した使い分けをしてほしい・・・約 15 件

タブレットの使用時間制限・ペアレンタルコントロールを強化してほしい・・・約 10 件

その他（充電の手間・端末の性能が低い・学校の Wi-Fi 環境の改善希望など）・・・約 15 件

報 告 事 項(2)

生涯学習部所管施設の指定管理者モニタリング結果について

生涯学習部所管施設の指定管理者モニタリング結果について、別紙のとおり報告する。

令和8年8月25日報告

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

生涯学習部所管施設の 指定管理者モニタリング結果について



令和8年8月25日
習志野市教育委員会生涯学習部

令和7年度 モニタリング実施施設

	施設名	指定管理者
1	習志野市立東習志野図書館・新習志野図書館・谷津図書館（3図書館）	株式会社図書館流通センター
2	新習志野公民館	株式会社オーエンス
3	習志野市実花公民館・袖ヶ浦公民館・谷津公民館（3公民館）	株式会社オーエンス
4	スポーツ9施設 （袖ヶ浦体育館、東部体育館、袖ヶ浦テニスコート、実籾テニスコート、秋津テニスコート、秋津サッカー場、秋津野球場、茜浜パークゴルフ場、芝園テニスコート・フットサル場）	公益財団法人 習志野市文化スポーツ振興財団
5	生涯学習複合施設「プラッツ習志野」	習志野大久保未来プロジェクト株式会社

「習志野市公の施設における指定管理者制度の実施に関する指針」に基づく

モニタリングとは

1. 定期の業務の遂行確認

現地ヒアリングや現地調査により業務の遂行状況を確認

2. 事業決算の確認

経理の状況を確認

3. 管理業務の評価、指導

1. 2. に基づき指定管理者のサービス水準が維持されているかを評価し、その結果をフィードバック

4. 随時の業務遂行確認、評価、指示

業務改善の必要があった場合、業務遂行を確認・評価・指示

5. 評価の体制

生涯学習部指定管理者制度検討委員会により、適宜適切に評価

評価の結果は、指定管理者に通知するとともに、
市ホームページで公表



習志野市立図書館
マスコットキャラクター
ぶっくん

モニタリングにおける4つの評価段階

評価段階	
A+	要求水準を上回る
A	要求水準と同等
B	要求水準だが、一部課題がある
C	要求水準に至らない

＊要求水準・・・協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準

習志野市立 東習志野図書館・新習志野図書館・谷津図書館

○指定管理者 株式会社図書館流通センター

○指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日

		R6評価	R7評価
内訳	A+	9	10
	A	28	27
	B	1	1
	C	0	0

I. A以外の評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
I-2-2	全ての利用者が等しく利用情報を得ることが出来るよう、適切な情報提供を行っているか。	A+	民間事業者らしいブログやXなどSNSを活用した情報提供をしている。

項目	評価観点	R7	評価の理由
IV-1-1	利用登録人数	B	I開館日当たりの新規登録者数が、基準年である令和3年度と比較して、15.75%の減少となった。

2. 昨年度と異なる評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
I-1-2	意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A+	管理運営において市が特に求めている「地域連携」について意欲的に実施している。

3. 総合評価

特記事項	R7
・情報提供について、各館でXにシリーズ投稿を行い、フォロワー数の増加につながった。 ・高齢者支援のため、「シニアコーナー」を設置（東習志野）するなど、利用者の興味を引く取り組みを実施した。 ・図書館の専門会社として専門性を高める様々な研修を実施、サービス水準の向上に取り組んだ。 ・電子図書館やデジタルアーカイブなどの事業を継続した他、こども向け講座「セラピードッグといっしょに絵本を読んでみよう」など多くの自主事業を実施し、利用者の好評を得た。	A

習志野市新習志野公民館

○指定管理者 株式会社オーエンス

○指定期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

		R6評価	R7評価
内訳	A+	6	4
	A	35	38
	B	1	0
	C	0	0

習志野市

実花公民館・袖ヶ浦公民館・谷津公民館

○指定管理者 株式会社オーエンス

○指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

		R6評価	R7評価
内訳	A+	6	5
	A	35	36
	B	0	0
	C	0	0

1. A以外の評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-1-3	利用者の満足度を高める適切な接遇	A+	利用者満足度調査において、丁寧な対応、細やかな配慮、施設清掃の質など利用者から良好な評価を得ており、適切な接遇が行われている。 また、利用者の意見を基に改善に取り組んでいる。

2. 昨年度と異なる評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-2-2	収支がプラスになっているか。	A	令和6年度は収支がプラスになっておらず、B評価であったが、令和7年度は収支がプラスになっている。

3. 総合評価

特記事項	R7
・若干増減のある領域があるが、公民館の各事業を積極的に実施した。 ・利用者より接客対応及び施設の清潔感について、良好な評価を得ており、利用者が快適に利用できるよう、取り組んでいる。 ・公民館の講座情報、施設状況等情報発信に取り組んでいる。 ・様々な人や団体と連携し、事業に取り組んでいる。	A

スポーツ9施設

○指定管理者

公益財団法人習志野市文化スポーツ振興財団

○指定期間

令和6年4月1日～令和11年3月31日

		R6評価	R7評価
内訳	A+	3	6
	A	38	34
	B	1	2
	C	0	0

スポーツ9施設・・・袖ヶ浦体育館、東部体育館、袖ヶ浦テニスコート、実籾テニスコート、秋津テニスコート、秋津サッカー場、秋津野球場、茜浜パークゴルフ場、芝園テニスコート・フットサル場

1. A以外の評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-1-3	利用者の満足度を高める適切な接遇	A+	工事に伴う利用制限について、利用者に丁寧な周知・案内がなされていた。また、荒天時や夏季期間の熱中症対策として、施設利用に係るキャンセル料を無償とするなど、利用者の安全と利便性を考慮していた。

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-2-2	収支がプラスになっているか	B	施設使用料の収入減等の要因により、本指定管理業務委託に係る収支額はマイナスであった。

2. 昨年度と異なる評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
VI-1-4	する・みる・支える スポーツの実践	A+	令和7年度より、文化・スポーツ振興財団としての強みを生かすべく、スポーツ施設を活用し、文化事業などを含めたイベントなどの催しを年間を通じて実施した。

3. 総合評価

特記事項	R7
・施設の安全・安心な運営、点検チェックなど快適なスポーツ施設の運営に取り組んでいる。 ・自主事業としてスポーツと文化を融合したイベントを実施するなど、指定管理者の強みを生かした取り組みを実施している。 ・繁忙期や夜間業務における職員の増員や施設整備による利用制限の影響もあり、今期の収支はマイナスとなっている。	A

習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」

○指定管理者 習志野大久保未来プロジェクト株式会社

○指定期間 令和元年9月1日～令和21年8月31日

		R6評価	R7評価
内訳	A+	4	5
	A	43	42
	B	0	0
	C	0	0

1. A以外の評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-1-2	潜在的な利用者へのアピール	A+	様々な媒体を利用した意欲的な広報がなされている。「令和7年度土地活用モデル大賞」において土地みらい推進機構理事長賞を受賞した。

2. 昨年度と異なる評価をつけた項目

項目	評価観点	R7	評価の理由
Ⅲ-1-9	適切な自主事業 の実施・工夫	A+	アンケート結果や参加希望者の増加などの状況に応じて、新たなイベントの実施や定員の拡大、クラスの増設など様々な取り組みを積極的に行った。

3. 総合評価

特記事項	R7
・利用者数増加と満足度向上に向けた取り組みを積極的に展開している。 ・収支はプラスで好循環が生まれている。 ・スタッフが連携しながら、施設維持管理と安全・衛生環境を確保している。 ・フューチャーセンターでの世代間交流も活発で全住民が利用しやすい施設づくりが実現されている。	A

今後も施設サービスの充実、強化に向け、
取り組んでまいります！



指定管理者実績評価表（令和7年度実績）

中央図書館

施設名	習志野市立東習志野図書館・習志野市立新習志野図書館・習志野市立谷津図書館
指定管理者	株式会社図書館流通センター
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

特記事項	総合評価
・情報提供について、各館でXにシリーズ投稿を行い、フォロワー数の増加につながった。 ・高齢者支援のため、「シニアコーナー」を設置（東習志野）するなど、利用者の興味を引く取り組みを実施した。 ・図書館の専門会社として専門性を高める様々な研修を実施、サービス水準の向上に取り組んだ。 ・電子図書館やデジタルアーカイブなどの事業を継続した他、こども向け講座「セラビードッグといっしょに絵本を読んでもよう」など多くの自主事業を実施し、利用者の好評を得た。 ・新規利用登録人数、貸出人数、貸出数等の施設の利用減少が課題となっている。 全体として、概ね良好である。	A

区分	項目	評価観点	個別の評価	
Ⅰ 市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A+	要求水準を上回る
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A	要求水準
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A+	要求水準を上回る
Ⅱ 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	要求水準
		2 備品が適切に管理されているか。	A	
		3 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	
		4 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	A	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	
		1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	
	5 緊急事態への対応策	3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	A	

区分	項 目	評 価 観 点	個別の評価	
Ⅲ 当該施設の効用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減	1 サービス向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A+	要求水準を上回る
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A+	
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A	要求水準
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A+	要求水準を上回る
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A+	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	要求水準
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A	
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A	
	2 管理運営経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	要求水準を上回る
		2 収支がプラスになっているか。	A	
		3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	A+	
Ⅳ 施設の利用状況	1 施設の利用実績	1 利用登録人数	B	要求水準だが一部課題がある
		2 貸出人数	A	要求水準
		3 貸出数	A	
		4 レファレンス受付件数	A+	要求水準を上回る
Ⅴ 個別事項	1 職員の待遇	1 安定的な職員配置が出来るように職員の待遇が配慮されているか。	A	要求水準
	2 図書館管理者としての適格性	1 習志野市文教住宅都市憲章にふさわしい図書館運営が行われているか。	A	
		2 乳幼児、児童、障がい者、高齢者等多様な利用者の利用に対して配慮されているか。	A	
	3 蔵書管理	1 図書館資料の管理が適正に行われているか。	A+	要求水準を上回る
	4 自主事業	1 施設の特性を理解したサービスが提供されているか。	A	要求水準
		2 施設の設置目的に沿った自主事業が行われているか。	A+	要求水準を上回る

評価段階：A+～C	A+（要求水準を上回る）の数	10
※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。	A（要求水準と同等）の数	27
	B（要求水準だが一部課題がある）の数	1
	C（要求水準に至らない）の数	0

指 定 管 理 者 実 績 評 価 表（令和7年度実績）

中央公民館

施設名	新習志野公民館
指定管理者	株式会社 オーエンス
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日

特 記 事 項	総合評価
・ 若干増減のある領域があるが、公民館の各事業を積極的に実施された。 ・ 利用者より接客対応及び施設の清潔感について良好評価を得ており、利用者が快適に利用できるよう取り組んでいる。 ・ 公民館の講座情報、施設状況等情報発信に取り組んでいる。 ・ 様々な人や団体と連携し、事業に取り組んでいる。 全体として概ね良好である。	A

区分	項 目	評 価 観 点	個別の評価	
Ⅰ 市民の 平等な 利用の 確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A+	要求水準を上回る
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A	要求水準
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A	
Ⅱ 管理を 安定して 行う物 的能力、 財政的 能力及 び人的 能力の 保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	要求水準
		2 施設周辺（外溝、植栽・樹木等含む）の環境が適切に維持管理・整備されているか。	A	
		3 備品が適切に管理されているか。	A	
		4 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	
		5 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	
		6 複合施設全体として、地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実施しているか。	A	
		7 複合施設の特性を理解し取りまとめの役割を担った運営がされているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	A	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	
		1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	
	5 緊急事態への対応策	3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	A	

区分	項 目	評 価 観 点	個別の評価	
Ⅲ 当該施設 の効用を 最大限に 発揮させ る能力及 び経費の 縮減	1 サービス向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A	要求水準
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A	要求水準
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A+	要求水準を上回る
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A	要求水準
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	要求水準
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A	
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A	
	2 管理運営経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	要求水準
		2 収支がプラスになっているか。	A	
		3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	A	
利Ⅳ 用施設 状況の	1 施設の利用実績	1 年間施設利用回数	A	要求水準
		2 年間施設利用人数（延べ）	A	
Ⅴ 個別事項	1 職員の待遇	1 安定的な職員配置が出来るように職員の待遇が配慮されているか。	A+	要求水準を上回る
	2 公民館管理者としての適格性	1 市の基本方針や教育基本計画に沿った公民館運営が行われているか。	A	要求水準
		2 乳幼児、児童、障がい者、高齢者等多様な利用者の利用に対して配慮されているか。	A	要求水準
		計画に沿った事業が実施されたか。		
	3 生涯学習活動の普及（領域別主催事業実績）	1 「家庭教育」	A	要求水準
		2 「少年親子」	A	
		3 「青年」	A	
		4 「成人」	A	
		5 「高齢者」	A	
		6 「地域協働・文化活動」	A+	要求水準を上回る
評価段階：A＋～C		A＋（要求水準を上回る）の数	4	
※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。		A（要求水準と同等）の数	38	
		B（要求水準だが一部課題がある）の数	0	
		C（要求水準に至らない）の数	0	

指定管理者実績評価表（令和7年度実績）

中央公民館

施設名	実花公民館・袖ヶ浦公民館・谷津公民館
指定管理者	株式会社 オーエンス
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

特記事項	総合評価
・昨年度の実績から若干の減少がみられる領域があるが、公民館の各事業を積極的に実施された。 ・利用者より来客対応及び施設の清潔感について良好な評価を得ており、利用者が快適に利用できるよう取り組んでいる。 ・公民館の講座情報、施設状況等情報発信に取り組んでいる。 ・様々な人や団体と連携し、事業に取り組んでいる。 全体として概ね良好である。	A

区分	項目	評価観点	個別の評価	
Ⅰ 市民の 平等な 利用の 確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A	
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A	
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A	
Ⅱ 管理を 安定して 行う物 的能力、 財政的 能力及 び人的 能力の 保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	要求水準
		2 施設周辺（外溝、植栽・樹木等含む）の環境が適切に維持管理・整備されているか。	A+	要求水準を上回る
		3 備品が適切に管理されているか。	A	要求水準
		4 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	A+	要求水準を上回る
		5 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	要求水準
		6 複合施設の特性を理解し取りまとめの役割を担った運営がされているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	A	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	
		1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	
	5 緊急事態への対応策	3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	A	

区分	項 目	評 価 観 点	個別の評価	
Ⅲ 当該施設の効用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減	1 サービス向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A	要求水準
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A	
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A+	要求水準を上回る
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A	要求水準
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	要求水準
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A+	要求水準を上回る
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A	要求水準
	2 管理運営経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	要求水準
2 収支がプラスになっているか。		A		
3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。		A		
利Ⅳ用施設状況の	1 施設の利用実績	1 年間施設利用回数	A	要求水準
		2 年間施設利用人数（延べ）	A	
Ⅴ 個別事項	1 職員の待遇	1 安定的な職員配置が出来るように職員の待遇が配慮されているか。	A	要求水準
		2 公民館管理者としての適格性	1 市の基本方針や教育基本計画に沿った公民館運営が行われているか。	
	2 乳幼児、児童、障がい者、高齢者等多様な利用者の利用に対して配慮されているか。		A	
		計画に沿った事業が実施されたか。		
	3 生涯学習活動の普及（領域別主催事業実績）	1 「家庭教育」	A	要求水準
		2 「少年親子」	A	
		3 「青年」	A	
		4 「成人」	A	
		5 「高齢者」	A	
		6 「地域協働・文化活動」	A+	要求水準を上回る
評価段階：A＋～C		A＋ （要求水準を上回る）の数	5	※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。
		A （要求水準と同等）の数	36	
		B （要求水準だが一部課題がある）の数	0	
		C （要求水準に至らない）の数	0	

指定管理者実績評価表（令和7年度実績）

生涯スポーツ課

施設名	スポーツ9施設 袖ヶ浦体育館、東部体育館、袖ヶ浦テニスコート、実籾テニスコート、秋津テニスコート、芝園テニスコート・フットサル場、秋津サッカー場、秋津野球場、茜浜パークゴルフ場
指定管理者	公益財団法人習志野市文化スポーツ振興財団
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

特記事項	総合評価
- 施設の安全・安心な運営、点検チェックなど快適なスポーツ施設の運営に取り組んでいる。 - 施設の修繕、周辺環境の整備では、職員を育成し経費節減や迅速な対応に努めていた。 - 繁忙期や夜間業務における職員の増員や施設整備による利用制限の影響もあり、今期の収支はマイナスとなっている。 - 指定管理者独自の取り組みとして、スポーツと文化を融合したイベントを自主事業として実施した。 - 災害時の各施設でのマニュアルの確認や避難訓練なども企画だけではなく、消防団協力事業所としても登録し、行政との連携に努めていた。 - スポーツプログラマーや保健体育の免許取得者が様々なスポーツ事業で初心者指導を行い、スポーツの推進に貢献している。 - アンケート等を踏まえ、3世代など幅広い方々が参加できるような自主事業（パークゴルフ交流会など）を企画しており、「する」スポーツの振興に努めていた。 - デジタルサイネージを採用し、多様な情報の発信に努め、利用しやすい受付案内に取り組んでいる。 - 熱中症アラートが発令された場合には終日（夜間を含む）無料で対応し、利用者の満足度を高めるよう努めていた。 - テニスコートでサマータイムを実施し、利用者の意見を意欲的に取り込んでいるほか、照明設備のない施設の有効利用を図っている。 以上のことから、施設管理、安全対策、サービス向上において、良好な経営がなされている。その一方で経営状況については一定の課題が見受けられることから、必要に応じて協議書に基づき事業計画や指定管理料の見直しについて指定管理者と協議していく。	A

区分	項目	評価観点	個別の評価
Ⅰ 市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A
Ⅱ 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A
		2 備品が適切に管理されているか。	A
		3 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	A
		4 警備業務において、安全で安心感のある環境を確保しているか。	A
		5 外構施設の保守点検において、安全性が確保され、良好な機能が保持されているか。	A
		6 植栽・樹木等の維持管理において、利用者が快適に過ごせるような景観が保たれているか。	A
		7 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A
		8 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。	A
	2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	B
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A
		1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A
	5 緊急事態への対応策	3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	A

区分	項 目	評 価 観 点	個 別 の 評 価	
Ⅲ 当該施設の 効用を最大限に 発揮させる能力 及び経費の縮減	1 サービス向上及び利用者の増加等、 施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A+	要求水準を上回る
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A	要求水準
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A+	要求水準を上回る
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A	要求水準
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A+	要求水準を上回る
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A	要求水準
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A+	要求水準を上回る
	2 管理運営経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	要求水準
		2 収支がプラスになっているか。	B	要求水準だが一部課題がある
		3 事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。（当初収支計画と実態の相違）	A	
		4 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	A	
利Ⅳ 用施設 状況の	1 施設の利用実績	1 施設利用者延べ人数	A	要求水準
		2 施設利用者一日平均人数	A	
V 他 そ の	1 市民（利用者）から寄せられた具体的意見	1 寄せられた苦情の具体的事例及び対応	A	
Ⅵ 個別 事項	1 生涯スポーツに係る普及・育成（利用者の拡大）	1 初心者等に指導できる体制が整っているか。	A	
		2 各種のスポーツ振興への積極的な協力ができているか。	A+	要求水準を上回る
		3 魅力的な自主事業を実施しているか。	A	要求水準
		4 する・みる・支えるスポーツを実践しているか。	A+	要求水準を上回る
		5 安定的な職員配置が出来るように職員の待遇が配慮されているか。	A	要求水準
		6 乳幼児、児童、障がい者、高齢者など多様な利用者の利用に対して配慮されているか。	A	

評価段階：A+～C	A+（要求水準を上回る）の数	6
※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。	A（要求水準と同等）の数	34
	B（要求水準だが一部課題がある）の数	2
	C（要求水準に至らない）の数	0

指定管理者実績評価表（令和7年度実績）

社会教育課

施設名	習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」
指定管理者	習志野大久保未来プロジェクト株式会社
指定期間	令和元年9月1日～令和21年8月31日

特記事項	総合評価
・施設運営の基本方針「集う・つながる・創りだす」のもと、利用者数増加と満足度向上に向けた取り組みを積極的に展開しており、アンケートやSNS等で利用者の声を収集・分析し、PDCAサイクルを確立している。 ・収支はプラスで好循環が生まれており、統括リーダーのもとスタッフが連携し、計画的な施設維持管理と安全・衛生環境を確保している。 ・利用者の要望やトラブルにも真摯に対応し再発防止に努め、フューチャーセンターでの世代間交流も活発で、スタッフ対応への賞賛の声も多く、全住民が利用しやすい施設づくりが実現されている。 全体として、良好な運営がなされている。	A

区分	項目	評価観点	個別の評価	
Ⅰ 市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A+	要求水準を上回る
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A	要求水準
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A	
Ⅱ 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	
		2 備品が適切に管理されているか。	A	
		3 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	
		4 警備業務において、安全で安心感のある環境を確保しているか。	A	
		5 外構施設の保守点検において、安全性が確保され、良好な機能が保持されているか。	A	
		6 植栽・樹木等の維持管理において、利用者が快適に過ごせるような景観が保たれているか。	A	
		7 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	
		8 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・資産等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	A	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	
	5 緊急事態への対応策	1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	
		3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	A	

区分	項目	評価観点	個別の評価	
Ⅲ 当該施設の効用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減	1 サービス向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A	要求水準
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A+	要求水準を上回る
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A	要求水準
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A	
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A+	要求水準を上回る
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	要求水準
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A+	要求水準を上回る
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A+	
	2 管理運営経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	
		2 収支がプラスになっているか。	A	
		3 事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。（当初収支計画と実体の相違）	A	
		4 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	A	
利Ⅳ 用施設状況の	1 施設の利用実績	1 施設利用者延べ人数	A	
		2 施設利用者一日平均人数	A	
Ⅴ 個別事項	維持管理業務	1 駐車場・駐輪場が適切に管理され、利用者の安全を確保し、快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	要求水準
		2 中央公園や多目的広場等が適切に管理され、利用者の安全を確保し、快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	
		3 建物・設備・外構施設の環境衛生が適切に管理され、利用者の安全を確保し、快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	
		4 建物・設備・備品・外構施設の修繕、更新が適切に行われ、利用者の安全を確保し、快適に利用できるような状態が保持されているか。	A	
	運営業務	1 統括マネージャーを配置し、関係者間の調整や各施設の業務運営責任者及び市との連絡調整等が適切に行われているか。	A	
		2 中央公民館の受付や減免関係業務、備品の貸出業務、備品預かり庫の管理等が適切に行われているか。	A	
		3 市民ホールの受付や減免関係業務、備品や設備の貸出業務、舞台操作業務等が適切に行われているか。	A	
		4 中央図書館の資料の貸出や返却業務、返却資料の書架への返架、書架の整理、資料の修理等が適切に行われているか。	A	
		5 南館（体育館含む）の受付や減免関係業務、備品の貸出業務等が適切に行われているか。	A	
		6 中央公園や多目的広場の占用や使用の受付、野球場やパークゴルフ場、テニスコートの受付、備品の貸出業務等が適切に行われているか。	A	
		7 全施設の予約システムの構築と運営業務が適切に行われているか。	A	
		8 全施設の利用案内やホームページの作成、更新が適切に行われているか。	A	

評価段階：A+～C	A+ （要求水準を上回る）の数	5
※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。	A （要求水準と同等）の数	42
	B （要求水準だが一部課題がある）の数	0
	C （要求水準に至らない）の数	0

報 告 事 項(3)

令和8年度教育費予算案(9月補正)について

令和8年度教育費予算案(9月補正)について、別紙のとおり報告する。

令和8年8月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

令和8年度教育費予算案(9月補正)説明書

(1)歳出概要及び財源内訳 (単位:千円)

No.	款・項・目	事業名	事業概要等	事業費 (申入れ額)	事業費 (確定額)	財源内訳			
						国県支出金	地方債	その他の財源	一般財源
1	10.3.3 (教育総務課)	第二中学校校舎改築事業	【第二中学校校舎改築工事に伴う学校敷地と京成電鉄株式会社敷地の境界で施工する法面改修工事】 標記工事について、京成電鉄(株)との開発協議における工事内容の精査による工事期間延長に伴い、事業費の補正及び継続費の廃止を行い、新規に債務負担行為を設定するもの。	△ 38,578	△ 38,578	△ 11,706	△ 23,500	△ 3,372	0
合 計				△ 38,578	△ 38,578	△ 11,706	△ 23,500	△ 3,372	0

(2)継続費 (単位:千円)

款	項	事業名	補正前			補正後(申し入れ額)			補正後(確定額)		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
10 教育費	3 中学校費	第二中学校校舎改築事業 (外構整備工事)	246,642	令和8年度	38,578	-	令和8年度	-	-	令和8年度	-
				令和9年度	208,064		令和9年度	-		令和9年度	-

(3)債務負担行為 (単位:千円)

No.	事項 (所管課)	事業概要等	限度額	令和8年度以降の支出予定額		財源内訳			
				期間	金額	国県支出金	地方債	その他の財源	一般財源
1	10・3・3 第二中学校法面改修工事負担金 (教育総務課)	(債務負担行為設定理由) 第二中学校校舎改築工事に伴う学校敷地と京成電鉄(株)敷地の境界で施工する法面改修工事(建設工事負担金)について、完了時一括払いの予定のため、債務負担行為を設定するもの。 (事業概要) 債務負担行為設定期間 3年 令和 8年度 0円 令和 9年度 0円 令和10年度 236,731千円 合計 236,731千円	負担金215,210千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	令和8年度 ～10年度 (3年)	236,731	0	213,000	23,731	0

No.	事項 (所管課)	事業概要等	限度額	令和8年度以降の支出予定額		財源内訳			
				期間	金額	国県支出金	地方債	その他の財源	一般財源
2	10・2・1 小学校4校水泳授業指導補助及び送迎業務委託料 (教育総務課)	(債務負担行為設定理由) 設備等の故障により自校でのプール授業が実施できない鷺沼小学校、袖ヶ浦西小学校、袖ヶ浦東小学校、実花小学校の令和9年度以降のプール授業について複数年度契約を授業実施前年度中(令和8年度中)に行うことで、水泳授業の安定的かつ継続的な運営を行うため、債務負担行為を設定するもの。 (事業概要) 債務負担行為設定期間 3年 令和 8年度 0円 令和 9年度 16,361千円 令和10年度 16,542千円 合計 32,903千円	委託料29,911千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	令和8年度～10年度(3年)	32,903	0	0	0	32,903
3	10・3・1 第三中学校水泳授業指導補助及び送迎業務委託料 (教育総務課)	(債務負担行為設定理由) 設備等の故障により自校でのプール授業が実施できない第三中学校の令和9年度以降のプール授業について、複数年度契約を授業実施前年度中(令和8年度中)に行うことで、水泳授業の安定的かつ継続的な運営を行うため債務負担行為を設定するもの。 (事業概要) 債務負担行為設定期間 3年 令和 8年度 0円 令和 9年度 3,403千円 令和10年度 3,451千円 合計 6,854千円	委託料6,231千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	令和8年度～10年度(3年)	6,854	0	0	0	6,854

報 告 事 項(4)

臨時代理の報告について

【工事請負契約の締結について(大久保東小学校全面改築工事(電気設備工事))】

大久保東小学校全面改築工事(電気設備工事)の工事請負契約の締結を市長に申し入れることについて、習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により臨時代理したので、同条第3項の規定により、別記のとおり報告する。

令和8年8月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

工事請負契約の締結について

(大久保東小学校全面改築工事(電気設備工事))

次のとおり契約を締結するものです。

1. 大久保東小学校全面改築工事(電気設備工事)

- (1) 契約の目的 大久保東小学校全面改築工事(電気設備工事)
- (2) 契約の方法 制限付き一般競争入札
- (3) 契約金額 2億5,208万9,200円(税込み)
- (4) 契約の相手方 柏市新柏一丁目16番地12
工藤電業株式会社 千葉本社
- (5) 工事場所 習志野市大久保二丁目12番1号
- (6) 工事期間 契約日の翌日から令和10年6月30日まで
- (7) 工事概要
 - (1) 電灯設備
 - (2) 動力設備
 - (3) 構内情報通信網設備
 - (4) 構内交換設備
 - (5) 情報表示設備
 - (6) 映像音響設備
 - (7) 拡声設備
 - (8) 誘導支援設備
 - (9) テレビ共同受信設備
 - (10) 防犯カメラ設備
 - (11) 火災報知設備
 - (12) 機械警備用配管設備
 - (13) 防災無線設備
 - (14) 構内配電路
 - (15) 構内通信線路